



# 会報

一般社団法人  
兵庫県電業協会



2014.1.No.33

# 新年ごあいさつ

一般社団法人 兵庫県電業協会

会長 平 井 伸 幸



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかな新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

会員の皆様、兵庫県を始め関係官庁、自治体の皆様には平素から格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年の兵庫県知事選挙では井戸知事様が圧倒的な支持で再選され安全安心、更なる県勢の向上のためさまざまな施策を実施されています。

安倍政権による景気浮揚策が国民の気持ちを前向きにし、消費を押し上げているように思われます。本格的な景気回復にはまだ少し時間がかかるかもしれませんが、建設業界の過当な競争が少しでも緩和されることを望むものです。

一昨年設立30周年を迎え、一般社団法人として新たな一步を踏み出した兵庫県電業協会は社団法人本来の社会貢献活動としてさまざまな事業を計画実施してまいりました。多くの皆様の事業へのご参加ご協力が公共工事入札でのインセンティブとなりました。これからも新たなメニューの開発をはじめ、会員の受注機会の拡大に寄与していきたいと思っております。

建設業界は特に高齢化が進み、若年層への技術の伝承が進んでいないことが懸念されています。協会では工業高校生のインターンシップ受け入れをはじめ連携を深め業界への参入を促す施策を検討してまいります。業界の認知度の向上と魅力の発信に皆様の更なるご支援とご協力をお願いいたします。

本年は大阪で一般社団法人日本電設工業協会の会員大会が開催されます。9年に1度の関西地区での大会です。多くの会員のご参加を望みます。

新しい年が会員の皆様にとって大きな飛躍の年となりますよう、心からお祈りいたしまして新年のご挨拶いたします。

# ～安全元気ふるさと 兵庫の実現～

兵庫県知事

井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。

わが国経済は、円高是正を背景に輸出産業を中心に明るさが出てきました。この動きを地方や中小企業へと広げ、持続可能な発展につなげていかねばなりません。

人口減少や少子化、高齢化への対応、地域経済の再生、地震・風水害への備えなど、取り組むべき課題は明らかです。今こそ、これまでに培ってきた力を結集し、兵庫から成熟社会にふさわしい新たなモデル構築をめざし、挑戦していくときです。

一つには、安全安心の確保です。震災20周年に向けて、改めて兵庫の経験と教訓を発信するとともに、地震・津波・風水害対策に万全を期します。また、社会インフラの長寿命化や高齢者の地域見守りの充実など、暮らしの基盤を確かにします。

二つには、人、地域、産業の元気づくりです。若者の就業支援をはじめ、女性、高齢者、障害者の社会参画を促進するとともに、大河ドラマ「軍師官兵衛」のスタートを契機として内外の交流を拡大します。産業イノベーションの創出や農林水産物のブランド化に取り組み、産業力を強化します。

三つには、ふるさと兵庫づくりです。ふるさとへの誇りと愛着を育み、地域と歩む人々とともに、多様性を活かした兵庫らしい地域づくりを進めます。そのためにも、地方分権改革と行財政改革の着実な推進が欠かせません。

2020年に東京オリンピック・パラリンピックが、その翌年には関西マスターズゲームズ2021が開催されます。豊かな自然・歴史・文化が息づき、多様な産業が躍動し、そして人々がいきいきと活動する「安全元気ふるさと兵庫」を実現し、世界へ発信していこうではありませんか。

ふるさとの 未来の課題を乗り越えて 安全元気の 地域をつくる

# 2014年 市長新年あいさつ

神戸市長

久元喜造



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

兵庫県電業協会におかれましては、平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年11月に、第16代神戸市長に就任しました。新しい年を迎え、改めて責任の大きさを痛感しております。

私は、神戸の歴史と神戸市政の歩みをしっかりと受け継ぎ、新しい発想も取り入れながら未来に向けた都市を創造してまいります。そして、市民のみなさんが夢をもって元気で安心してくらし、いけるよう、また神戸が日本だけでなく世界の未来にも貢献できるよう、輝ける未来創造都市の実現に向けて、神戸を「安定した成長軌道に乗せていく」ことを政策の基本としてまいります。

たとえば、国家的なプロジェクトである神戸医療産業都市や、世界初のiPS細胞を使った再生医療の総合的な研究・治療センターの設置や、スーパーコンピュータ「京」の活用などに取り組むとともに、神戸の玄関口である三宮駅周辺における再整備を図り、新神戸駅からフラワーロードを南下し、三宮駅周辺を大きくエリアに取り込み、ウォーターフロント、旧居留地、元町商店街、さらにはハーバーランドもにらんだ将来ビジョン「神戸未来都市創造プロジェクト」を進めます。

また、安心して子育て・教育ができる街をつくりあげるため、小規模保育の実施や保育所の整備などにより、早期に「待機児童ゼロ」を目指すとともに、学校教育においても、学校空調設備の整備や、中学校給食の実施、学校施設の耐震化など、子供たちが学校で安心して学べる教育環境の整備・充実にも積極的に取り組み、「教育子育て日本一のまち」を目指していきます。

さらに、公共施設を良質でより長く、安全に使えるよう必要な改修を行っていくとともに、省エネルギー改修や太陽光発電などの自然エネルギーの有効利用により、「低炭素社会」「自然共生社会」にも資する「循環型社会」の実現にも取り組んでまいります。

これらの取り組みを着実に推進するためには、みなさまがこれまでに培われた経験や技術が必要不可欠であり、これまで以上のご協力をお願いするとともに、貴協会のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

# 平成26年 新年ご挨拶

兵庫県まちづくり部長

大 町 勝



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県政、とりわけまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から3年近くの歳月が経とうとしています。兵庫県では地震発生直後から被災地の復興まちづくりや住宅復興に係る提案やまちづくり専門家の派遣など積極的な支援を行っています。今後も引き続き、職員の長期派遣を継続するなど、一日も早い現地の復旧・復興に貢献していきます。

本県においても、昨年4月に淡路島を震源とする地震が発生し、地震対策の重要性を改めて認識したところです。淡路島地震では、被災住宅の早期復旧を支援するため、「ひょうご住宅復興ローン」「耐震改修促進事業の拡充」等を実施しました。また、今世紀前半にも発生が懸念される南海トラフ巨大地震等に備え、耐震改修促進法の改正を踏まえた支援制度の創設や耐震改修促進計画の見直しに取り組み、学校、病院、福祉施設などの多数利用建築物や緊急輸送路の沿道建築物の耐震化などを推進していきます。

急激な人口減少・少子高齢化により、まちづくりを取り巻く社会環境は刻々と変化しています。その対応のため、昨年度改定した「まちづくり基本方針」に基づき、「地域がつくり、未来へつなぐまちづくり」をテーマとして新たなまちづくりに取り組みます。

優れた景観を創造・保全するため、昨年度改正した「景観の形成等に関する条例」に基づき、市町とも連携しながら、周囲と調和していない景観支障建築物の解消や市町域をまたがる広域景観の形成など、良好な景観形成に向けて積極的に取り組んでいきます。また、昭和30年代後半から開発され、住民の高齢化や住宅の老朽化が進む「明舞団地」の再生に向けて、今年、まち開き50年の節目としての記念事業を実施し、他の郊外型住宅団地においても、県や市町等で構成する協議会を設置し、団地再生に向けた検討を進めます。

一方、県民がそれぞれのライフスタイルにふさわしい豊かな生活を享受できるよう、「兵庫県住生活基本計画」に基づき、総合的な住宅施策を展開し、快適な住まいづくりを推進します。

近年、全国的な課題となっている老朽空き家対策については、住宅審議会や市町との協議会の中で議論を進めてきました。今年3月には、空き家対策に向けたガイドラインを策定し、市町と連携しながら中古住宅の流通促進、空き家の活用や適正管理を積極的に推進していきます。

最後に、2015年3月には、ジャパンプローラ2000の開催理念の継承、「あわじ環境未来島構想」の取り組みなどをアピールするために淡路島全島を舞台にした祭典「淡路花博2015花みどりフェア」を開催する予定です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

今後とも、直面する課題をしっかりと捉え、兵庫らしいまちづくりを目指してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願いし、また、新しい年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶

兵庫県議会議員

山口 信 行

(当協会顧問)



新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、兵庫県電業協会は昨年4月1日に、一般社団法人に移行されました。一般社団法人も「民による公益の増進」の担い手として期待されています。電気設備の専門家集団としての社会的役割のみならず、これまで展開されてきた様々な社会貢献活動を着実に進められていることに、県議会に身を置く一員として心強く思っております。

顧みますと昨年は、アベノミクスにより、いわば閉塞状態の感にあった日本経済に大きな弾みがあったのではないのでしょうか。今年はこの動きがよりダイナミックになり、中小企業、そして各地域に波及していくことを大いに期待しています。

昨年の8月1日には、4期目の井戸県政がスタートしました。知事は津波、地震対策等は言うに及ばず、県の社会資本整備対策に積極的に取り組まれています。その実現には、電業協会会員各社の技術、ネットワーク、経験が大きく貢献します。議会人として、協会顧問として、会員各位と手を携え、なお一層尽力して参りたいと念じております。

私自身、自由民主党兵庫県支部連合会副会長、県議会産業労働常任委員会委員そして関西広域連合議員として大きな視点から、また住民の身近な角度からも地域の社会経済の活性化、地方分権の推進に奮闘してきました。

関西広域連合では、東京オリンピックの翌年、2021年に生涯スポーツの国際総合競技大会「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の開催を決めました。こういった明るい話題が一つのばねになり、平成26年が輝かしく、大いに飛躍していく年になるものと期待を抱いております。

改めて兵庫県電業協会のますますの発展を祈念し、新年の挨拶といたします。

# 新年ごあいさつ

元神戸市会議員

高 田

巖

(当協会顧問)



あけましておめでとうございます。

ご家族のみなさん、従業員のみなさん、お揃いで、素晴らしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、公私に亘り、大変お世話になりました。本年も変りませぬご指導、ご厚誼をお願い申し上げます。

さて、企業をとりまく環境は、「景気が好転している」との報道は連日の如くありますが、企業主さんにお聞きしましても、一向に景気回復の体感がないと申され、厳しい状況が続いていると想われます。特に中小企業のみなさんには、まだまだ時間があるのではないのでしょうか。肩を寄せ合い、温もりを感じながら夜明けを待ちましょう。

暗い道ばかりでなく、明るいニュースも聞えかけてきます。

2020年には東京オリンピックの開催が決定しました。翌2021年には、井戸敏三関西広域連合長さまのご尽力もあったことでしょう、ワールドマスターズゲームズ2021年大会生涯スポーツ世界大会が、関西で開催されることが決定されました。米国F R Bの動向から、株価、為替レートの動き等々、牛歩ではありますが、景気回復が中小企業にも届きかけてきそうです。設備投資も進むのではないのでしょうか。もう少しの頑張りかと思えます。

こんな時ですから、特に今は、公共投資を強く期待します。関係各位のご指導、お力添えをお願いするものです。分離発注の促進や、地元業者、特に電業協会会員の入札参加の有利性、等々について、ご検討頂きたいとお願いするところであります。

協会も、会員が会員であることのメリットが実感できるメニューの提供を行うとともに、会員のみなさんも、研鑽を重ね、新しい事業、技術に挑戦し、より仕事量の確保に努めようではありませんか。

本年が協会にとって、各企業さんにとって、飛躍の年となり、ご家族さま、従業員のみなさんともども、ご健勝で、ご多幸の年となりますことを、ご祈念申し上げ、新年のごあいさつとします。

# 「県立淡路医療センター」建替整備事業について

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課 濱田 貴史

## 1. はじめに

旧県立淡路病院は、昭和31年に診療を開始して以来、淡路圏域の医療ニーズに合わせるよう増改築で対応してきましたが、主要な施設は耐震基準を満たしておらず、また、医療技術の高度化に対応した医

療の提供にも限界があることなどから、洲本市中心部（洲本バスセンター北側）に移転、建替整備を行うことになりました。

この度、平成25年3月に建築工事が完成し、同年5月から「県立淡路医療センター」として開院しましたので、その設備についてご紹介します。



【南東からみた外観（完成後）】

## 2. 病院の概要

### 【建築概要】

所在地	洲本市塩屋1丁目1-137
主要用途	病院
消防法別表	第6項（イ）
敷地面積	27,792.06㎡
建築面積	11,165.11㎡
延床面積	35,333.58㎡
構造規模	PcaPC造（一部S造）、 免震構造 地上8階、塔屋2階
最高高さ	32.54m
軒高	32.04m
駐車台数	448台

地域地区 近隣商業地域

### 【病棟概要】

想定外来患者数 764人／日

診療科目 全22科

内科、循環器内科、神経内科、外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、歯科、歯科口腔（く）外科

病棟構成 病床数全：441床

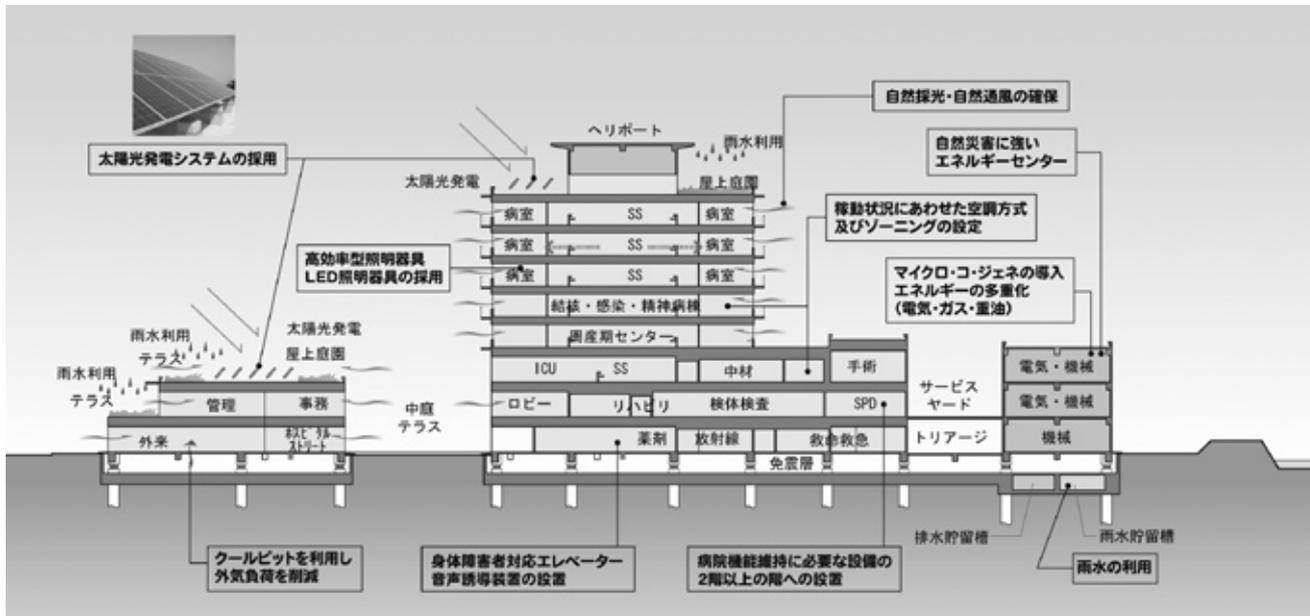
1床80室、2床12室、3床3室、4床75室、ICU 6床、救急病床10床、NICU 6床、GCU 6床

### 3. 施設整備のコンセプト

施設整備にあたっては、「人と環境に配慮した施設づくり」「省エネルギーへの配慮」「災害拠点病院

としての事業継続に必要な機能の維持」を目指し、設計及び施工を行いました。

これらのコンセプトに基づく主な設備の概念図を以下に示します。



【人と環境への配慮計画・省エネルギー計画・災害対応計画の概念図】

特に「災害拠点病院としての事業継続に必要な機能の維持」については、南海トラフ地震の発生を想定し、設計段階においても「病院機能維持に必要な設備の2階以上の階への設置」「使用エネルギーの多重化（電気・ガス・重油）」といった対策を行うこととしていましたが、工事着工後の平成23年3月11日に発生した東日本大震災の教訓を踏まえ、浸水対策を追加検討して対策を行いました。

建築工事で行った浸水対策（浸水防止壁）を含む災害対策の一例を右図に示します。

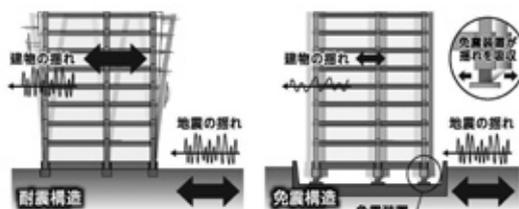
また、設備としての浸水防止対策は、主に次の3段階を想定して対策を行いました。

①浸水防止壁及び浸水防止扉が機能し、建物内への浸水を食

#### ■ 地震対策

##### 免震構造

淡路地域の安心と安全を守る災害拠点病院として、大地震時に患者や医療スタッフの人命を確保し、また地震後も安心して施設を継続利用できるように、免震構造を採用しています。



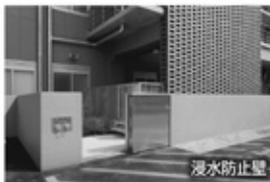
##### 液状化対策

建物直下や建物周囲は、砂杭打設による地盤改良を行い、地震時の患者搬送に支障がでないようになっています。医療用ガスタンクや地中に設置する自家発電設備用オイルタンクも杭基礎とし、浮き上がりを防止しています。



#### ■ 浸水対策

津波や高潮、集中豪雨への対策として建設地を平均1mかさ上げを行い、建物の1階高さを可能な限り高くしています。また建物外周部に高さ約1.4mの浸水防止壁及びフラップ式浸水防止扉を設置しています。



#### ■ 災害時への備え

大規模災害時の多くの負傷者等収容を想定して、トリアージスペースを設定しています。また外来待合や会議室などに医療ガスや医療用コンセントを整備し、多くの負傷者に対応できるようにしています。災害時にライフラインが途絶した場合でも、3日間病院機能を維持できる自家発電設備、受水槽を設置しています。またヘリポートを病院屋上に設置して、患者搬送や物資搬送に対応できるようにしています。



## い止められた場合

### 【状況想定】

- ・建物周囲は半日以上浸水等により使用不可で液状化も発生（②、③も同様）
- ・人的な応援、各種物資の搬入、搬出は不可能（②、③も同様）
- ・建物内の各設備は、制限を受けるが継続使用可能
- ・屋上へリポートを使用して、重篤患者の受け入れを行う（②も同様）

### 【対策】

- ・自家用発電設備の送油ポンプを油中ポンプとする
- ・地下タンク及び液酸タンクの基礎に杭を追加

②浸水防止壁及び浸水防止扉が機能しなかったが、免震層のみの浸水で免れた場合（若干の床上浸水まで）

### 【状況想定】

- ・1階は一部浸水するが、建物内の各設備は、制限を受けるが継続使用可能



- ・余震発生時は、免震装置が十分に機能を発揮するかどうかわからない（③も同様）

### 【対策】

- ・免震ピット内に設置しているR I排水の中継タンクをFRP製から銅板製に変更
- ・配管、ケーブルラック等の1階床スラブへの貫通箇所止水措置を行う
- ・免震層や1階でのケーブル接続を極力避ける

### ③建物1階まで浸水した場合

### 【状況想定】

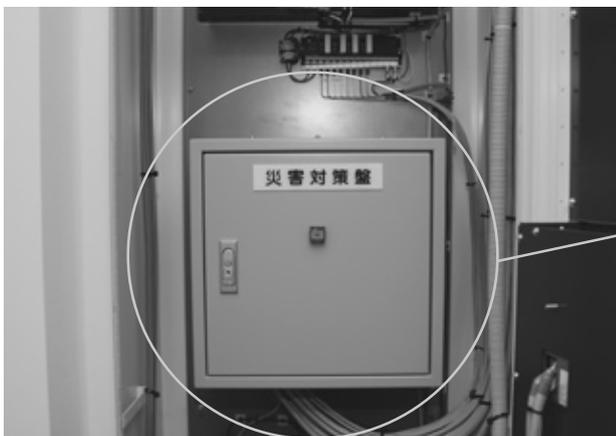
- ・建物内も想定津波高さかそれ以上の高さまで浸水
- ・1階にある外来施設、初療施設、各種検査施設、防災センターは使用不可能
- ・入院患者の生命維持を最優先とし、状況により屋上へリポートを使用した重篤患者の受け入れを行う

### 【対策】

- ・エレベーターの制御盤、巻上機を想定津波高さ以上の高さに設置し、継続使用、復旧性の向上を図る（対応可能エレベーターのみ）
- ・キー操作やセンサーにより、かごを2階以上の階に待避させる（対応可能エレベーターのみ）
- ・災害対策盤による1階の自動火災報知設備の切り離し

## 4. 主な電気設備の概要

今回整備した電気設備のうち、主な設備について紹介します。



2階 総務事務室

#### (1) 受変電設備

建物の西側及び東側に引込柱を建柱し、エネルギーセンター 2 階の電気室に3φ3W 6.6kV 2回線受電（本線、予備線）しています。

変圧器は、6.6kV モールド変圧器（F種トッランナー）を使用し、容量は単相2,100kVA、三相5,325kVA、合計7,425kVAとなっており、一般系変圧器の容量は、保安系、防災系変圧器のバックアップとして機能する容量としています。

また、保安系、防災系変圧器 2 次側に一般系よりバックアップ回路を設けて、変圧器の故障時やメンテナンス時に対応できる設備としています。



エネルギーセンター 2 階 電気室

#### (2) 発電設備（自家発電設備）

エネルギーセンター 3 階の屋外部分に6.6kV 1,500kVA 屋外キュービクル式ガスタービン発電機（75dB 耐塩塗装）を 1 基設置しています。

燃料は島内で備蓄量の多いA重油を使用し、主燃料槽として、エネルギーセンター北側に地下タンク貯蔵所（25,000 l × 2 基）を設置し、油中ポンプで 3 階の燃料小出槽に送油しています。

なお、燃料は災害時にボイラーでも使用できるようにしています。



エネルギーセンター 3 階  
1,500kVA ガスタービン発電機

#### (3) 電力貯蔵設備（直流電源設備・交流無停電電源設備）

電力貯蔵設備は、受変電設備の制御用として 50Ah 以上のキュービクル式直流電源装置、非常照明設備用として 600Ah 以上のキュービクル式直流電源装置を設置し、また、医療機器の無停電対策として常時インバーター給電方式（バイパス機能付）の 75kVA キュービクル式無停電電源装置（UPS）を設置しています。

なお、いずれも蓄電池は、長寿命MSE（鉛蓄電池）を使用しています。



エネルギーセンター 2 階 UPS 室

#### (4) 照明設備

省エネルギー・節電対策として、Hf 蛍光灯照明器具（初期照度補正）、LED 照明器具（トイレ・常夜灯・処置灯・誘導灯）を設置し、人感センサーによる点滅・減光等（トイレ・階段）を行って

ます。（手術室内の非常照明以外の照明器具は別途工事）

各室の照度は J I S を基準とする必要照度の確保と部屋用途に合わせた適切な照明方式としています。



外来待合



病室



集中治療室（ICU）



手術室

(5) ナースコール設備

スタッフステーションにナースコール親機を設置し、病室、トイレ、点滴室、浴室に呼出設備を設けています。

なお、ナースコール親機は、電子カルテやPHSと連動させています。

(6) 防犯設備

各所にITVを設置し、防災センターで監視するとともに、新生児連れ去り防止対策等を行っています。

(7) ヘリポート照明設備

屋上のヘリポートには、夜間等に離着陸できるように吹き流し灯などの照明設備を設置しています。

(8) 雷保護設備

新JISに基づき、保護レベルは一部を除きⅢを確保できるように外部雷保護設備を設置すると



スタッフステーション



屋上ヘリポート

ともに、必要な分電盤等にはSPDを設置しています。

#### (9) 中央監視制御設備

防災センター及び総務事務室に遠隔監視、発停制御および最適なエネルギー管理を行うための総合ビル管理システム（BEMS）を設置しています。

なお、管理点数は6,000点、管理対象は受変電設備、動力設備、熱源設備、空調設備及び衛生設備としており、各種計測、計量、警報履歴の管理を行っています。

## 5. おわりに

本格的に現場施工に着手してまもなく発生した東日本大震災当日、地震発生時刻の午後2時46分は、施工者及び監理者が病院関係者にプロット図のヒアリング作業を行っていました。

地震発生後まもなくして携帯電話等の情報からヒアリング会場がざわつきましたが、地震の全貌を把握するには情報が不足しており、ヒアリングを終えた午後3時半頃、現場事務所への帰りの車内で流れるラジオなどからの情報により、地震の概要や淡路島南部にも津波警報が発令されたことがわかりました。現場事務所に着後、応急対策として、安井建築設計事務所の監理者とともに、現場内での情報の周知、クレーン作業の中止及び津波来襲時の避難場所や避難手順の確認を行い、現場を離れたことを覚えていきます。

その後、本工事においても東日本大震災の教訓を生かそうと、限られた工期の中、施工を進めながら設計・施工両面から対策の検討を行い、その当時としては最善と思われる、考え得る限りの追加対策を実施しました。

また施工面では、建築構造がPcaPC造、床スラブもハーフPCのため、建物の柱、梁、床が電気的に接続されておらず、雷保護設備の等電位ボンディングや病院特有の等電位接地の施工、その他、三次元CADを用いたケーブルラック、配管、ダクト等の調整、床暖房設備の漏洩電流対策の検討などを行

いました。

これら様々な検討、対策を行い、「県立淡路医療センター」は無事完成を迎えることが出来ました。最後になりましたが、ご尽力いただきました工事関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

#### 【設備概要】

**電気設備** 受電方式／6.6kV本線・予備電源2回線受電 変圧器容量／7,425kVA 予備電源／非常用ガスタービン6.6kV 1,500kVA・無停電電源装置75kVA

**空調設備** 空調方式／外調機＋ファンコイルユニット、外調機＋空冷ヒートポンプパッケージ方式、全熱交換器＋空冷ヒートポンプパッケージ方式 熱源／直置き冷温水機、空冷ヒートポンプモジュールチラー

**衛生設備** 給水／受水槽＋加圧給水方式（上水・雑用水各2系統） 給湯／中央給湯方式（貫流ボイラー＋貯湯槽＋マイクロ・コージェネ） 排水／汚水・雑排水分流方式

**防災設備** 消火／スプリンクラー設備、連結送水管設備、ダクト消火設備（主厨房）、移動式粉末消火設備、消火器、ハロゲン化物消火設備 排煙／自然排煙、一部機械排煙 その他／自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯、非常照明、防火扉、消防用水

**昇降機** 乗用15人乗×3基、寝台用15人乗×2基、人荷用26人乗×2基、救急用20人乗×1台、小荷物専用×2基

**特殊設備** 気送管設備、ナースコール設備、中央監視制御設備、医療ガス設備：酸素・笑気・治療用空気・吸引・窒素・炭酸ガス、排水処理：感染系・透析系・検査系・RI系、雨水再利用設備、床暖房設備、厨房器具設備

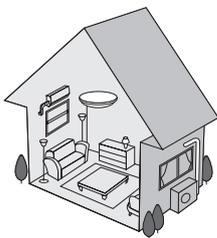
【工事概要】

設計・監理	兵庫県県土整備部住宅建築局営繕課・設備課 株式会社 安井建築設計事務所	
工期	平成22年10月～平成25年3月（一部 ～平成24年12月）	
施工	建築工事	戸田・村本・前川特別共同企業体
	電気工事	きんでん・JFE電制・谷電気特別共同企業体
	受変電・自家発電工事	西部電工・カデックス特別共同企業体
	空調設備工事	大気・伊丹・堀川特別共同企業体
	衛生設備工事	朝日・圓奈・ツダ特別共同企業体
	昇降機設備工事	フジテック株式会社近畿統括本部神戸支店
	ガス設備工事	洲本瓦斯株式会社
	太陽光発電設備工事	※エナジーバンクジャパン株式会社による太陽光発電サービス供給契約に伴う施工

# 株式会社 SDS 姫路支店

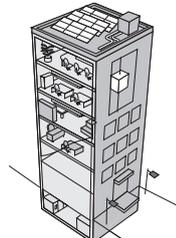
〒672-8071 姫路市飾磨区構4丁目216 本社 〒105-6008 東京都港区虎ノ門4丁目3-1  
 TEL(079)235-7555 FAX(079)234-3675 城山トラストタワー 8階  
 E-mail:r.noda225@sds.swcc.co.jp TEL(03)3432-2320 FAX(03)3432-2349  
 URL:http://www.swcc.co.jp/sdt/

## 豊かな快適環境を創造する INABA



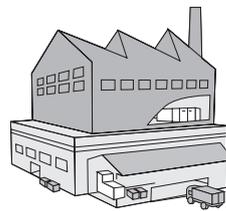
**HOUSING**  
住宅・店舗

感性の時代にマッチした生活シーンの実現を支援



**BUILDING**  
建物

インテリジェント化が進む都市機能の円滑化



**FACTORY**  
工場

生産の場に求められる合理化対策に対応



**PUBLIC**  
公共施設

快適な社会生活を形成する都市づくりへの貢献

**因幡電機産業株式会社**

〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 tel(06)4391-1781 fax(06)4391-1806  
 URL http://www.inaba.co.jp/

# 「友生支援学校」の設備概要

## 神戸市都市計画総局建築技術部設備課

### ■ はじめに

神戸市立友生養護学校は、昭和32年に東灘区住吉にて開校しました。肢体不自由養護学校としては全国で2番目にできた歴史ある学校で、長く肢体不自由教育を担ってきました。しかし校舎は老朽化し、耐震補強の必要もあり、知的障害と肢体不自由を対象とする特別支援学校として移転建替えが計画されました。名称を「友生支援学校」に変更し、兵庫区の旧菊水小学校校舎跡地に新校舎を、旧菊水小学校プール跡地に研修棟を建設しました。

### ■ 配置計画について

狭小な敷地に特別支援学校の必要諸室・機能を入れるため、建蔽率、容積率を最大限利用した規模の建築物となり、ほぼ敷地全体を建物が占める配置となっています。一部公共交通機関からの歩行通学もありますが、スクールバス、自家用車やタクシーによる送迎が中心となるため、大型車両の通行を考慮した配置計画としています。

肢体不自由と知的障害という異なる特性をもつ児童生徒が学ぶ学校であることから、基本的にはこれら2つの児童生徒用のゾーンを分けています。グラウンド、体育館、プール等規模の大きな要素や特殊性の高い教室の一部は共用ゾーンとしていますが、利用時にはお互いの動線を調整し、行き来可能な範囲を区分できる配置としています。生徒たちは普通教室で過ごすことが多いので、普通教室を日当たりのよい南側に配置しています。

### ■ 景観・環境・ユニバーサルデザインについて

周囲の低層住宅地と細い道路で向い合うことから、圧迫感を与えないデザインとし、白を主体の外

観としました。道路境界沿いには可能な限り緑地帯を設け、地域の住環境の向上に寄与しています。敷地周辺にはメッシュフェンスを設置し、採光・通風も確保しつつ、セキュリティラインを構成していません。

建物内部においては、転倒や衝突に考慮し、床はクッション性のあるビニル床シートやタイルカーペット仕上げとし、壁や柱の角部は面取りやコーナーガードを、運動を行う室の壁には緩衝マットを設けています。また、全館空調や、便所にシャワーやベッドを設けたり、大きなエレベーターやスロープを設置する等、様々な障害に対応した計画としています。

### ■ 建築概要

#### 【校舎棟】

所在地：兵庫区夢野町1丁目1

敷地面積：4,988.11㎡

建築面積：2,966.51㎡

延床面積：10,484.85㎡

構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

地上5階地下1階

建物用途：特別支援学校

工事期間：平成23年7月6日～平成25年3月19日

#### 【研修棟】

所在地：兵庫区菊水町3丁目4-5

敷地面積：976.70㎡

建築面積：217.09㎡

延床面積：408.72㎡

構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上2階

建物用途：特別支援学校

工事期間：平成23年7月6日～平成25年3月19日

## 【設計】

株式会社 昭和設計  
神戸市都市計画総局 建築技術部 設備課

## 【工事監理】

株式会社 大建設計  
神戸市都市計画総局 建築技術部 設備課

## 【施工】

建築工事	大豊・益田特定建設工事共同 企業体
電気設備工事	東洋電気工事株式会社
給排水設備工事	株式会社 山口商会
空気調和設備工事	邦設備工業株式会社
昇降機設備工事	ダイコー株式会社
ガス設備工事	大阪ガス株式会社

## ■ 電気設備工事

### 1. 電力引込設備

敷地北東側の関西電力柱より構内柱を經由し、  
6KV CET38にて地下ピットを通りEPS  
にて屋上キュービクルまで引込。

### 2. 受変電設備

屋外型キュービクルを屋上に設置し、各電灯・  
動力負荷に送電。  
変圧器は全て、油入高効率アモルファス変圧器  
を採用。

変圧器容量

1φ	150kVA×3
3φ	300kVA×1
スコットトランス	20kVA×1

### 3. 発電機設備

スプリンクラーポンプへの非常用電源の供給の  
ほか、災害時の拠点となる体育館、職員室、校長  
室、事務室、保健室の一部照明、また、自動火災  
報知設備、非常放送設備、電話主装置、一部のコ  
ンセントに保安用電源を供給。

発電機仕様

屋外型 ディーゼル発電機

3φ200V 90kVA 75dB

### 4. 太陽光発電設備

周辺への環境を考慮し、屋上室外機が隠れるよ  
う室外機上方に太陽電池アレイを配置。また、表  
面反射光による周辺影響を抑えるため、防眩仕様  
の太陽電池モジュール(総容量30kW)を設置し、  
商用系統連系及び電力会社への売電を実施。2階  
エレベータホールには発電状況表示モニターを設  
置、職員室にはデータ収集装置を設置。

### 5. 照明設備

省エネルギー性を考慮し、全館でHf型高効率  
照明器具を採用。また、皮膚等の病気を考慮し、  
全館で紫外線吸収膜付Hfランプを採用。体育館、  
屋外運動場など高所に設置する照明器具につい  
ては、省エネルギー性並びにメンテナンス性を考  
慮し、LED照明器具を採用。主要室には初期照度  
補正、窓際の諸室については昼光センサーによる  
調光制御を導入。点滅制御については、共用部は  
リモコン、便所は人感センサーを採用。主要諸室  
のスイッチは、ワイドスイッチを採用。

### 6. コンセント設備

事務系OAフロアには、フロアコンセント(ハー  
ネスタップ式)を採用。生徒が立ち入る各室につ  
いては、事故防止のためシャッター付コンセント  
を採用。また、車椅子置き場には充電用コンセ  
ントを配置。

### 7. 放送設備

職員室にラック型非常業務兼用アンプを設置。  
また、ラジオ電波による緊急地震速報受信機との  
連動により緊急地震速報の放送も可能。音楽室、  
体育館、プール、屋上グラウンドにはローカル放  
送設備を設置。屋上グラウンド用スピーカについ  
ては、周辺環境への影響を考慮し、机上での音圧  
シュミレーションにより、極力グラウンド内で音  
が吸収されるよう配置計画、角度等を検討し設置。

## 8. 電話設備

職員室にPBXを設置し、各所に配管配線、電話機を設置。引込は別途電話会社工事による。

## 9. 構内LAN設備

職員室、事務室、視聴覚室、各教室等にモジュラジャックを配置、各所にスイッチングHUBを設置。

## 10. 電気時計設備

職員室に電波時計親機を設置、職員室、グラウンド、体育館に子時計を設置。

## 11. テレビ共聴設備

屋上にUHFアンテナを設置、各所にテレビ端子を設置。

## 12. ITV設備

職員室にITV架（モニター、シーケンシャルスイッチャーデジタルレコーダー）を設置。正面玄関、通用玄関、エレベーターホール、エレベーターカゴ内等にカメラを設置。

## 13. 自動火災報知設備

職員室にP型1級受信機を設置。非常放送との連動、エレベーターへの移報機能を装備。

## 14. 昇降機設備

- ・普及型機械室有りロープ式エレベーター（40人乗り） 2機
- ・普及型機械室レスロープ式エレベーター（30人乗り） 1機

ユニバーサルデザインを考慮し、大型防犯窓枠、フルハイトミラー、発音式ボタン、敷居隙間10mm、非常呼び鉤の呼び出し時点灯、応答時点滅等の機能を付加。また、地震時管制運転、火災時管制運転の他、安全性を高めるため、緊急地震速報連動運転、非常用発電時管制運転の各機能を装備。

## ■ 給排水・衛生設備

### 1. 給水設備

給水系統は「飲用水」と「雑用水」の2系統給水方式

飲用水は水道直結方式

雑用水は加圧給水方式

ろ過装置、自動滅菌器設置（雨水を地下ピットに貯留しポンプにて圧送、降雨量が少ない場合は上水を地下ピットに補給）

飲用水：手洗い、シャワー等人体に触れる系統

雑用水：トイレ洗浄水の系統

※災害時の停電・断水時に3階プール水を洗浄用水として利用が可能（水頭圧の関係から地階トイレのみ）、復電時はプール水を地下ピットに補給することでポンプ圧送が可能

### 2. 排水設備

屋内・屋外とも「汚水」と「雑排水」の合流方式

地階と地上階の一部の排水は汚水槽より、ポンプアップにて排水、他は自然流下方式にて排水

厨房排水系統にグリストラップを設置

プラットフォームの洗車排水系統にガソリントラップを設置

### 3. 給湯設備

ガス瞬間式給湯器、電気貯湯式温水器による局所給湯方式

各教室流し：電気貯湯式温水器

WC手洗い：電気貯湯式温水器

厨房器具：ガス瞬間式給湯器（連結）

プール：ガス瞬間式給湯器（連結）

WCシャワー：ガス瞬間式給湯器

### 4. 衛生器具設備

節水Ⅱ型器具とし、節水性、操作性、衛生面に優れた器具を使用

大便器：タッチ式FVリモコン、暖房洗

浄便座

小便器：低リップ形センサー式小便器  
洗面器：自動水栓（一部サーモ式）  
手洗器：自動水栓  
多目的WC：タッチ式FVリモコン、洗浄暖房便座、オストメイト

## 5. 消防設備

閉鎖型スプリンクラー設備 弁の開閉状態を監視

連結送水管設備

フード消火設備（給食室）

消火器（粉末消火器、移動式消火器）

消防水利 プール水を消防用水として利用できるように採水口を設置

## 6. プール設備（温水プール）

ろ過循環装置（砂ろ過式）、自動滅菌器を設置  
熱源として無圧式温水器を設置

プレート型熱交換器を設置 還水温度による温水二方弁の比例制御

## 7. 床暖房設備

教室（肢体不自由）に温水床暖房を設置 熱源はガス給湯器

プールサイドに温水床暖房を設置 熱源は無圧式温水器

## 8. 厨房設備

ドライ厨房とし衛生的で安全に給食を供給  
回転釜、コンロ、食器洗浄機、スライサー、オープン、ピーラー、保管庫、冷凍冷蔵庫、流し類

## ■ ガス設備

都市ガス設備 給湯器、厨房機器、GHPに供給

緊急遮断弁設置

給食室系統に遮断弁設置 フード消火設備と連動作動

## ■ 空気調和設備

### 1. 冷暖房設備

空調時間の異なる教室の要求への対応と故障時のリスク分散を図れるように個別空調方式とする。

イニシャルコスト、ランニングコスト、維持管理性の総合的な観点から主にGHPを設置。

災害時のインフラ途絶時に運転要求のある職員室等の管理諸室は復旧が比較的早いEHPを設置。

導入外気負荷を処理するため外調機（GHP）を設置

供用部にエアコンを設置

プールに空気調和機を設置 熱源は無圧式温水器

多目的WCに遠赤外線ヒーターを設置

### 2. 換気設備

外気処理エアコンで廊下に供給した外気を実習室・倉庫・WCに取り込み第3種換気にて排出

普通教室、職員室等の使用時間の長い部屋については全熱交換器を設置

調理実習室、給食室は第1種換気

プールは空気調和機で処理した外気を供給し、排気ファンにより排出

### 3. 自動制御設備

職員室に設置した集中リモコンによりGHP・EHPを監視・運転管理

プール室内の温度管理 還気温度による温水二方弁の比例制御



校舎棟外観（正門）



校舎棟外観（南側）



室外機置場



プール屋上



給食室



屋内プール



屋内運動場



受変電設備



非常用発電設備



太陽光発電設備



職員室総合盤



昇降機設備（乗場）

## 大気汚染が気になる時代に ～ IAQ 向上の新しいご提案

パナソニック株式会社

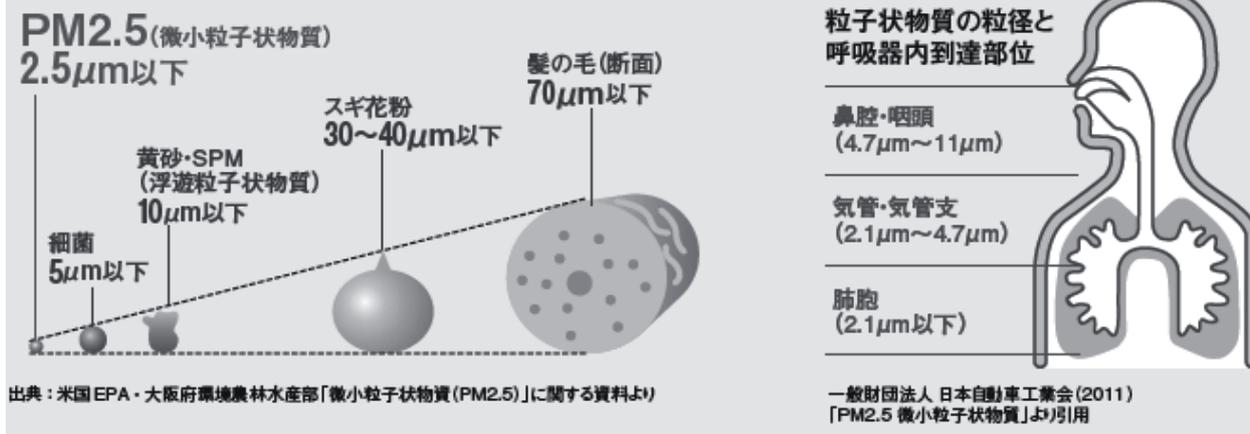
### 1. はじめに

かつて話題となった光化学スモッグ等の産業型の公害や、昔のディーゼル車に見られた高濃度の窒素酸化合物を含んだ排ガス等も規制により抑えられ、硫酸化合物や窒素酸化合物といった大気中の有害物質は、これまでに比べ減少傾向にあります。しかし、その一方で飛散地域の拡大する黄砂や「PM2.5（微

小粒子状物質）」といった大気汚染物質は、2013年に入ってから大気中の浮遊量がそれまでの基準値を大幅に超えるといった現象が確認されています。

そのほか最近ではスギやヒノキだけでなく、年中さまざまな植物の花粉がアレルギーとなってきていることからマスクやゴーグルといった外出時の対策だけでなく、IAQ（Indoor Air Quality＝室内の空気質）をいかに保つかが注目されています。

### ごく小さいため吸気系の奥まで入り込む懸念がある「PM2.5」



### 2. 健康を左右する IAQ (Indoor Air Quality = 室内の空気質)

人は呼吸を通じて食料や水の10倍以上もの空気を毎日、体に取り入れています。IAQを適切に維持することは健康で快適な毎日を過ごす上で重要な要素です。特に体の小さな子供は体重1kg当たりでは大人の倍近い空気を吸っていることになり、IAQが健康に与える影響は見逃ごせません。高齢の方や体調を崩されている方もIAQには十分配慮した

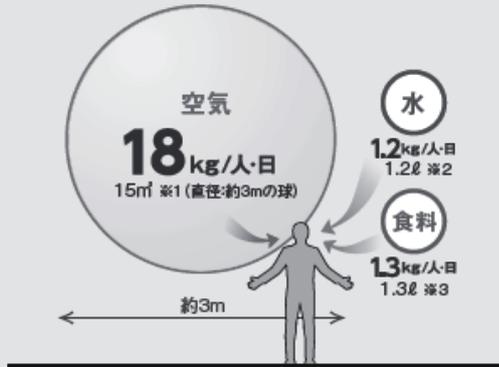
いものです。

IAQを左右するのは「温度」「湿度」「気流」「清浄度」の4つ。良好なIAQ空間を創造するためには適切な換気システムが欠かせないといえるでしょう。

これまではIAQの対策として室内の湿気や汚れを排出し、屋外の新鮮な空気を取り入れることに主眼が置かれていましたが、大気汚染が気になる今、新しい換気の方法が必要になっています。

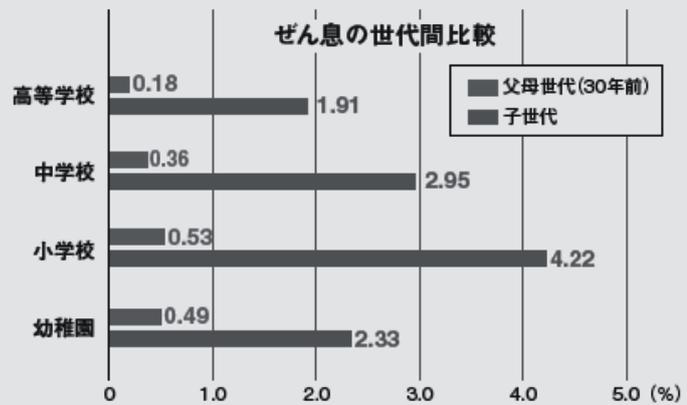
## 毎日大量に吸う空気。健康への影響も大きい

人は1日に水や食料の10倍以上の空気を吸っている



※1 内山巖雄(国立公衆衛生院)「空気とヒト—生理的立場から—」1999  
 ※2 環境省 熱中症環境保健マニュアル(2009)  
 ※3 農林水産省 農林水産基本データ集 食料自給率に関する統計

子ども世代で増えているぜん息。空気質も関係か？



出典：文部科学省「平成24年度 学校保健統計調査」

### 3. 給気から始まる IAQ 改善

外気の汚れを室内に入れないためには、機械の力で給気を行うことが基本となります。機械排気のみですと、室内の圧力が低くなり気圧差で建物の隙間などから外気が入り込む可能性があります。機械給気により外気の取り入れ口を特定し、そこにフィルターを装着することで汚染物質の侵入を防ぐことができるのです。

当社は PM2.5 などの微小粒子専用の高性能フィルターを搭載した換気機器「エアテクト」シリーズ全8機種を発売。例えば給気用パイプファン FY-CL08PD8D の場合、直径  $2.0\mu\text{m}$  以上の微小粒子状物質の約97%を捕集します。



給気用パイプファン



熱交気調システム

### 4. 排気

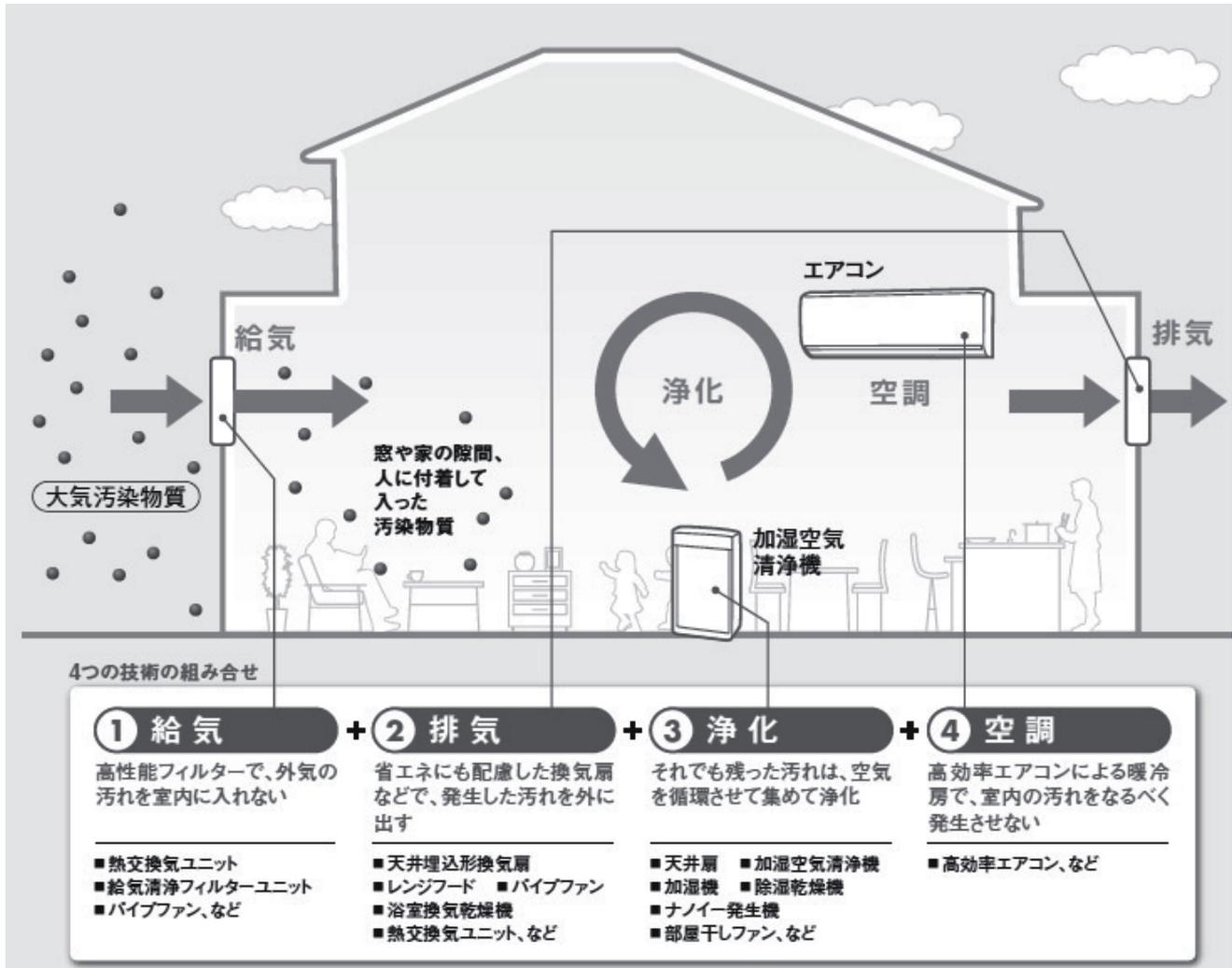
外からの汚染物質の侵入を防いでも、室内で発生する空気の汚れまでは抑えることができません。発生した汚れは排気の換気扇で排出しなければなりません。熱交換方式の換気システムを採用すれば、室内からの熱ロスを低減して冷暖房エネルギーの削減につながります。また、熱交換気システムは機械的に同時給排気を行うので住まい全体を効率よく安定して換気できると共に、給気側にフィルター装着も可能です。

当社では、「熱交換気ユニット」に微小粒子用フィルターと省エネ DC モーターを搭載した機器をご用意しています。

## 5. 浄化

ドアや窓の開け閉めや人に付着して室内へ持ち込

まれる汚染物質は循環式の「加湿空気清浄機」で集めて取り除きます。室内の汚染物質を素早くキレイにキャッチするのでI A Qを一層改善します。



高性能フィルターで汚染物質の侵入を防ぐ→たまった汚れは省エネ型の換気扇で素早く排気→侵入・発生した汚れやニオイは「加湿空気清浄機」で集める。これが新しいI A Q向上策のご提案です。

## 第61回通常総会・新年名刺交換会

平成25年4月1日における一般社団法人への移行後、初めての総会となる第61回通常総会が開催され総会終了後、多数の来賓をお招きして総会懇親会が開かれました。



第61回通常総会

[第61回通常総会]

- 1 開催日時 平成25年5月16日(木)  
15時30分～16時20分
- 2 開催場所 生田神社会館 3階 菊
- 3 出席会員 130社(委任状提出 68社を含む。)
- 4 総会進行

当協会関係物故者及び建設業関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、平井会長が開会の挨拶を行い、議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

(平井会長挨拶)

会員各位のご協力、ご支援によりまして社団法人兵庫県電業協会は、一般社団法人兵庫県電業協会となりました。会の運営は社団法人と何ら変わるところはないのですが、移行によりまして現在持っている予算の一部分を法律上の公益に関する事業に充て、協会資産を消費していくということになってい

ます。当協会は14年程度で消費していく計画となりますが、毎年皆さんから会費をいただいておりますのでそれが無くなってしまうものではありません。協会としては今まで以上に社会貢献活動を活発にやっていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

本日総会後の懇親会では、井戸知事がお見えになります。今年7月の知事選挙に4選出馬されるということで、先日の理事会で当協会としては再選の応援をさせていただこうと推薦を決定いたしました。

すでに皆さんにもご案内をさせていただいている次第ですが、懇親会の席上、改めて推薦状をお渡ししたいと考えておりますのでご理解をいただきますようお願いいたします。

さて、アベノミクスと言われる3本の矢の経済対策によりまして、円安、株価上昇という状態になって来ています。昨日、国の今年度予算が決まりましたが、公共工事に対して相当な上積みがされていま

す。今回の予算には、いわば「人からコンクリートへ」が明確になって来ているとの感を持ちます。公共工事予算の75%が土木関係、25%が建築関係で、建築関係が多い我々の業界としては、仕事増が実感できるのはもう少し先になるかも知れません。しかし設備投資の計画が出て来たり、家を建てよう、消費財を買おうなど気分が上向き、来年の消費税アップで駆け込み需要が出てくれば、協会としてもこれほど有難いことはないと思います。

当協会の会員数であります、だんだん減少し、残念ながら143社になっています。会を運営していく上で、170社がどうしても達成したい目標ですので、各地区で各地区の会員の2割の増強を是非ともお願いする次第であります。

本日は、一般社団法人になって従来の総会のやり方が、協議事項が報告事項に置き換わるなど少し変わった点がありますが、みなさんのご協力をどうかよろしくお願いいたします。

#### (議案審議)

報告事項として、第1号報告「一般社団法人への

移行に関する件」、第2号報告「平成24年度事業報告に関する件」の2件の報告が行われ、続いて審議事項である第1号議案「平成24年度収支決算に関する件」及び第2号議案「会費改定及び入会金に関する件」が審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。

最後に小山副会長から審議協力に関する謝辞を述べ、総会は終了しました。

#### [総会懇親会]

午後5時から同会館4階富士において、兵庫県知事 井戸敏三氏、同副知事 吉本知之氏をはじめ兵庫県、神戸市幹部、関係団体代表等のご来賓をお迎えし、正会員・賛助会員と合わせ122名の参加のもと第61回通常総会懇親会が開催されました。

懇親会の席上、夏の知事選挙に出馬を表明されている井戸知事に対し、会長から井戸氏を最も適任の候補者と認め推薦する旨の協会推薦状をお渡しするとともに、会員から寄せられた多数の推薦書を井戸知事に直接お渡ししました。



平井会長挨拶



井戸知事挨拶



井戸知事に協会推薦状を交付

#### [第60回通常総会、平成25年新年名刺交換会]

##### (総会)

- 1 開催日時 平成25年1月15日(火)  
15時30分～16時30分
- 2 開催場所 生田神社会館 3階 菊
- 3 出席会員 132社(委任状提出 59社を含む)
- 4 議案審議

第1議案「平成24年度補正予算に関する件」、第2号議案「平成25年度事業計画に関する件」及び「平成25年度収支予算に関する件」をい

ずれも満場一致で可決承認。

議事終了後、平成24年度永年勤続優良従業員表彰(表彰者は、「永年勤続優良従業員表彰」のページで紹介)を執り行い総会を終了。

##### (名刺交換会)

午後5時から同会館4階富士において、兵庫県知事をはじめ多数の来賓をお迎えし、平成25年新年名刺交換会が開催されました。

開会に先立ち、生田神社の巫女によるお神楽・豊栄の舞を奉納した後、会長挨拶、井戸知事及び山口顧問（兵庫県議会議員）の祝辞、来賓紹介、平成24年度建設事業功労関係国土交通大臣表彰を受賞され

た小山副会長への受賞祝い金の贈呈、賛助会員の紹介に続き高田巖顧問（元神戸市会議員）の発声による乾杯で和やかな懇親パーティーに入り、出席者の交流を図りました。



豊栄の舞



交流・懇親

ニチドウ 電力量計取付板ND2L型



1個用  
ND2LSW



2個用  
ND22LSW

大型のメーターボックス 太陽光発電のメーターに!!!

デザイン重視  
隠蔽配線で  
美観向上



日動電工株式会社

電材営業部  
〒530-0043  
大阪市北区天満1丁目25番17号

# 理 事 会

当協会では、この1年間に次のとおり9回理事会を開催し、業務の執行について審議し、決定しました。

## 平成24年度第8回理事会

- 1 開催日 平成25年2月21日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 地区懇談会の提出資料について
    - ア 一般社団法人への移行について
    - イ (社)兵庫県電業協会再生計画平成24年度の推進状況について
    - ウ 平成25年度の事業展開について
    - エ 社会保険未加入問題への対応について
    - オ 会員増強対策について
    - カ 会費の改定について
    - キ 兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活動について
  - (2) 会費の改定(平成26年度以降)について
  - (3) 県との意見交換会の開催について
  - (4) 公明党政策要望懇談会の開催について
  - (5) 参議院選挙の推薦について

## 平成24年度第9回理事会

- 1 開催日 平成25年3月21日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 第61回通常総会・総会懇親会の開催について



- (2) 規程の改正について
  - ア 組織運営規程
  - イ 公印規程
- (3) ホームページのリニューアルについて
- (4) 新パンフレットの作成について
- (5) 兵庫県政を支える各種友好団体との政策セミナーについて
- (6) 参議院選挙の推薦について
- (7) 朝来市役所庁舎整備に係る分離発注の要望について

## 平成25年度第1回理事会

- 1 開催日 平成25年4月18日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 平成25年度協会事業計画及び理事会の開催日程について
  - (2) 第61回通常総会提案資料及び総会懇親会の開催等について
    - ア 総会議案書
    - イ 監事監査報告
    - ウ 総会の招集
    - エ 総会・懇親会の運営
  - (3) 理事会規程の制定について
  - (4) 一般社団法人への移行の案内について
  - (5) 新パンフレットの作成について
  - (6) 会費の納入依頼について
  - (7) 平成25年度安全衛生優良工事表彰について
  - (8) 兵庫県知事選挙の推薦について
  - (9) 参議院選挙の推薦について

## 平成25年度第2回理事会

- 1 開催日 平成25年6月20日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項

- 
- (1) 第61回通常総会での会員要望に係る対応について
  - (2) 正会員規程及び賛助会員規程の改正について
  - (3) 正会員の入会金の減額について
  - (4) 会員増強対策の実施方針について
  - (5) 平成26年度政府・兵庫県・神戸市予算編成に対する要望について
  - (6) 平成25年度安全衛生優良工事表彰について
  - (7) (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構からの依頼について

#### 平成25年度第3回理事会

- 1 開催日 平成25年7月18日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 会員増強対策の実施について
  - (2) 県との行政懇談会の議題について

#### 平成25年度第4回理事会

- 1 開催日 平成25年9月19日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
  - (1) 正会員の入会について
  - (2) 平成25年度永年勤続優良従業員表彰について
  - (3) 会報No.33(2014.1.1)の発行方針について
  - (4) 平成25年度分離発注陳情方針及び県民局等訪問計画について
  - (5) 新生兵庫懇談会の案内について
  - (6) 自民党兵庫県連研修会の案内について

#### 平成25年度第5回理事会

- 1 開催日 平成25年10月17日

- 2 開催場所 協会事務局

#### 3 協議事項

- (1) 平成26年度以降の会費改定について
- (2) 会報No.33(2014.1.1)の発行について
- (3) 県との意見交換会の議題について
- (4) 神戸市長選挙の推薦について

#### 平成25年度第6回理事会

- 1 開催日 平成25年11月21日

- 2 開催場所 協会事務局

#### 3 協議事項

- (1) 賛助会員の入会について
- (2) 平成26年新年名刺交換会の開催について
- (3) 平成26年5月第62回通常総会の開催日程について
- (4) 県との意見交換会(12月17日開催)の議題について
- (5) 1級施工管理技術検定受験対策講習会の委託料及び受講料の改定について
- (6) 災害時における県との機能復旧対策業務応援協定について
- (7) 法定福利費の内訳明示に係る標準見積書の会員への周知について
- (8) 平成26年度3委員会事業計画(素案)について

#### 平成25年度第7回理事会

- 1 開催日 平成25年12月19日

- 2 開催場所 協会事務局

#### 3 協議事項

- (1) 役員選任に係る内規の改正及び次期役員・委員改選のスケジュールについて
- (2) 地区懇談会の開催について

# 委 員 会

## 1 総務委員会

総務委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に9回の委員会を開催し、一般社団法人への移行、総会・理事会の開催、会員の入・退会、平成25年度事業・予算の策定、行政懇談会・地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰の実施、会報の作成、新パンフレットの作成、ホームページのリニューアルなどについて計画案を策定するとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



## 2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下7名の委員で組織され、この1年間に6回の委員会を開催し、技術講習会、施設見学会、1級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会、安全衛生推進大会の開催、安全



衛生優良工事表彰、災害対策等緊急体制の整備、こども110番の車パトロール事業、事業所における防犯責任者の設置などについて計画案を策定するとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。

## 3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下8名の委員で組織され、この1年間に4回の委員会を開催し、インターシップの受入、ものづくりコンテストへの特別審査員を通じた次代の人材育成事業、県管理道路河川等公共施設愛護活動の実施、経営講演会の開催、分離発注の陳情活動、社会保険未加入対策のフォローアップ対策などについて計画案を策定するとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



## 県との行政懇談会

- 1 日 時 平成25年 8 月28日 (水)  
10時30分～12時10分
- 2 場 所 ひょうご女性交流館 301号会議室
- 3 出席者 兵庫県県土整備部  
 県土企画局長 古川 直行  
 住宅建築局長 藤原 一  
 県土企画局総務課建設業室長  
 村上 武雄  
 建設業室課長補佐兼建設業係長  
 倉橋 勝也  
 契約管理課長 高畠 利文  
 契約管理課副課長  
 大住 耕一  
 契約管理課入札制度係長  
 野竿 拓哉  
 技術企画課副課長  
 八木下 徹  
 住宅建築局設備課長 因 洋一  
 設備課副課長 古結 丈司  
 営繕課副課長兼設備課副課長  
 大塚 幸司  
 設備課主幹  
 (環境・省エネ担当)  
 延原 慎治  
 設備課主任技術専門員  
 古川 詞朗  
 設備課主査 藤原 京子

- 一般社団法人兵庫県電業協会  
 会 長 平井 伸幸  
 副 会 長 小山 恵生  
 副 会 長 前田 潮  
 理 事 (総務委員長)  
 大川康太郎  
 理 事 (技術・安全委員長)  
 小坂 佳秀  
 理 事 (経営委員長)  
 合田 吉伸  
 理 事 立山 欽司  
 専務理事 北野 信雄
- 一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会  
 会 長 神田 武  
 副 会 長 山口 敬三  
 副 会 長 原田 高幸  
 理 事 (総務委員長)  
 橋本 白民  
 理 事 (技術委員長)  
 平岡 秀文  
 理 事 (経営開発委員長)  
 山本 繁之  
 理 事 (広報委員長)  
 高井 豊司  
 理 事 (環境委員長)  
 原田 猛  
 専務理事 八木 俊明



古川局長挨拶



懇談始まる

## ○ 古川 直行 県土企画局長 開会あいさつ（要旨）

兵庫県電業協会、兵庫県空調衛生工業協会の皆様方には、平素より県政の推進に当たりご協力を賜り御礼申し上げます。

今年は7月に選挙がございました。選挙の啓発にあたりまして、両協会の皆様方に大変お世話になり改めてお礼を申し上げます。

この8月1日で井戸県政4期目が始まりました。いろいろと課題を挙げている中で、知事は震災の教訓を活かした安全・安心の確保を一番の課題として挙げています。まさしく県土整備部でいま取り組もうとしております津波対策、地震対策、老朽化のメンテナンス対策といった数々の課題であります。今年度に津波防災インフラ整備5カ年計画をつくり、南海、東南海トラフ地震に対しての対策を基本的に5年で終えてしまおうとしています。

また、新たに山地防災5箇年計画も今年策定しようとしています。更にひょうごインフラメンテナンス10箇年計画を全国に先駆けてつくり、計画的にまず老朽化の著しいところを整備してしまおうとしています。こういった分野別の計画を踏まえまして、今後10年間の兵庫県における社会資本整備を進めていくための基本プログラムを今年度策定しようとしています。しかし、財源の方は、国も含めて限られておりますので、選択と集中により計画的に整備を行おうという思いで今進めています。

最も大事なことは財源ということでございます。今年の予算は、補正予算を合わせて対前年で1.3倍という予算が確保できたわけではありますが、26年度予算、そしてそれ以降がどうなるのかの一つの目安が来年度予算であると思っています。

昨日、国土交通省の概算要求が出されましたが、公共事業費が17%増という形で、震災対策を含めて力を入れた要求をしてくれています。これが26年度予算となって公共事業費が確保され、また今度の臨時国会には国土強靱化基本法案が提案され、可決される見込みということですので、今後の10年、20年を見越した財源確保の道筋ができることを本県としましても非常に期待しているところです。

こうした施策を推進するに当たっては、両協会の

皆様の長年にわたっての技術、ネットワーク、経験が非常に重要でございますので、今後ともお力を頂きますようよろしくお願いいたします。

## ○ 主要事業説明

- (1) 一般社団法人兵庫県電業協会事業計画の概要について、平井会長から説明を行いました。（内容省略）
- (2) 一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会事業計画の概要について、神田会長から説明を行いました。（内容省略）
- (3) 兵庫県県土整備部住宅建築局設備課の所管事業のうち、平成25年度建設工事発注見通しについて古結設備課副課長から説明が行われました。

## ○ 懇談会議題（意見交換）

### 1 入札制度の更なる改善要望について

県におかれては社会資本の整備に積極的に取り組まれています。両協会の会員企業の能力を一層活用していただく意味からも、入札制度に係る下記の点についてご検討をいただくようお願いいたします。

#### (1) Aランク入札参加者数の適正化

比較的契約金額の高いAランクの工事において入札参加者数は15～20社を数え、30社を超える例も見受けられます。せめて10数社の競争入札になるよう次のような取扱いが考えられないでしょうか。

- ① 社会貢献点数を今以上に引き上げる。どの会社もほとんど最低限のラインを持っているような状況なので、差別化を図る意味でももう少し引き上げていただきたいというものです。
- ② Aランクの格付条件を付加し、引き上げる。いま格付点数はA5からA95までありますが、Aランクという一つの縛りだけです。例えば今回の入札対象物件は、A5からA10の範囲、或いはA30からA40の範囲というような縛りを設ければ、入札参加者数が少なくなるのではないかと思います。Aの間でも売上やその会社の業績等を踏まえれば、結構ばらつきが多くあ

ります。

- ③ 同一業者の3ヶ月以内の連続受注契約を抑制する。時々入札参加する同じ会社が連続して他の物件も含めて落札する場合が見受けられます。3ヶ月がよいのかは別として連続契約というのをできれば抑制していただいたらどうかというものです。本庁分、県民局発注分も同様です。

#### 回答 契約管理課

今の入札制度自体は、平成18年に全国知事会から「都道府県の公共調達改革に関する指針」が緊急報告という形で出され、それがベースになって原則、一般競争入札となっています。例外的に1,000万円までであれば指名競争が認められています。その緊急報告の中で競争性は高めていくという基本的な考え方のもとに、入札を実施する場合には応札の会社は20者から30者以上を原則とすると明記されておりまして、県の入札のベースになっています。従って、なかなか提案の方向には沿いにくいというのが、今の状況です。

個々の提案のうち、一つ目の入札参加する場合のハードルとしての社会貢献評価点数を引き上げて欲しいということについては、今の点数自体が平成21年に設定した点数になっていますので、各企業の技術・社会貢献評価数値の取得状況を踏まえながら見直していきたいという考えは持っております。

2つ目のAの中で区分けして欲しいということについては、現在も同じAランクであっても事業所の所在地要件、あるいは工事成績、技術・社会貢献評価点数の取得状況などによって、特例的に参加できる部分などを設けております。更にAのなかを細かく切るのではなくて、実質的に区分けをして受注者の仕分けをしていきたいと考えています。

3つ目の重複受注制限については、基本的には発注者、国なり県もそうですが、競争はできるだけしていただきたいというスタンスに立っています。競争性を確保する、或いは意欲ある業者の入札参加の機会を確保するという面から問題があるというのが今の考え方です。

#### (2) 入札における地区制限の緩和

県民局ごとの制限付き入札が実施され、物件によっては2~3の県民局所在の業者に参加資格が付与されていますが、本社所在地の隣接県民局の入札に参加ができない場合がある為、次のような取扱いが考えられないでしょうか。

- ① 例えば神戸県民局管内に本社を置く業者は、阪神南、阪神北、北播磨、東播磨、淡路の各県民局の同ランクの物件について、各社の判断で年間3回程度入札参加ができるようにする。
- ② 但し、1回落札すると以後の参加は、同一県民局内とする。

この方式によると、県にとっては入札物件ごとに参加可能県民局エリアを設定することなく、物件の所在県民局のみを表示すれば済み、後は指定ランクの業者が各社の希望、事情によって隣接県民局の発注物件に参加可能回数の制限に応じて応札できることとなります。

特に神戸市西区の会員からの要望ですが、明石市は東播磨地域に入るので実際本社からすぐ隣に対象物件が見えていても入札参加ができない。それを改善できないでしょうかということ です。

#### 回答 契約管理課

発注者である県民局のエリアを越えて入札ができるようにして欲しいという提案ですが、そのような形で入札する業者の方に参加又は不参加を選択する幅を広げるといってしまえば、不人気なものは更に不人気になってしまい、人気があるものには更に集中することになる可能性が非常に高いのではないかと考えられます。そういうことがあって、発注者としては自分の考えに基づいて入札を行うという今のやり方になると思います。

明石と神戸の境の話は、両協会からだけではなくよく耳にする話ですが、その境が街として広がって経済的にも一体的と思われても、一応エリアの概念がある以上、それは何も明石と神戸に限ったものではなく、その地域だけ特別にという感じにはならないのではないかと考えます。

### (3) 技術・社会貢献活動点数の付与のあり方

技術・社会貢献評価項目については、対象活動の拡大、評価点数の引上げ等について努力いただいており、ありがたいと考えております。

しかしこの制度については、1点目として我々のような一般社団法人と社会貢献を意識せず組合員のメリットの観点から捉える従来の協同組合等の事業等と同列に扱われているのではないかと感じられます。この際、公益の増進の担い手として期待されている一般社団法人の社会貢献活動に高い位置付けをしていただき、協同組合等との差別化をしていただけないでしょうか。

2点目としまして、入札参加要件としての技術・社会貢献評価点数のハードルが低く、結果として努力している企業とそうでない企業とに余り差が生じていないのではないかと感じており、この観点から物件によっては、格付、契約高、工事規模や難易度等を考慮した入札要件の再考ができませんでしょうか。

さらに3点目ですが、「地域づくりのために資する重要な活動」として、参加したいが地元で対象となるイベントが無い、との会員の声も多く寄せられています。できれば県民局同士連携をとっていただき、ボランティア参加をしやすくしていただくようお願いいたします。

#### **回 答** 契約管理課

県の契約、公共発注は平等が原則になっていますので、参加される方々が個人であろうが、法人の株式会社、一般社団や協同組合であろうが、それを区分するという考え方は基本的には持っていません。

2点目の入札参加要件としての社会貢献評価点数につきましては、確かに余り意味がなくなってきたのではないかと、少し引き上げは考えてみたいと考えております。

3点目の地域づくりのために資する重要な活動については、地域づくりのための活動の位置付け自体は県民局で判断がなされますので、活動を企画、実施する県民局と協議していただけたらどうか、県民の参画と協働を進める上でマンパワーとして応援していただきたいイベントもあると思います。そして

うまく噛み合うようであれば、それを社会貢献評価点数にも位置付けしてもらえるように進めていくというのが理想的なのかなと考えています。

## 2 県内公共工事設計労務単価の見直しについて

労務単価が随分上がってきたということも踏まえまして、本年4月に発表されましたように平成25年度配管工及び電気設計労務単価は上昇したものの、配管工17,100円、電気17,900円と配管工においては近畿地域最低で、電気においては近畿平均の18,157円を下回る状況でした。

兵庫県が、なかなか上がっていないのは、他府県の事業者と比べて、協会会員など県内事業者の公共事業労務費調査への対応の問題が大きいのではないかと考えます。協会会員には不良サンプルとにならないよう対応を呼びかけるつもりですが、県におかれても、近畿地域で最低の労務単価とにならないよう業界、企業がチェック、留意していくようご指導をお願いいたします。

なお、労務単価の見直しにより、新たに加入しなければならない保険や建退共制度のような措置が、今後、追加される可能性はあるのでしょうか、ご教示願います。

#### **回 答** 設備課

公共事業労務費の調査結果そのものが、労務単価に反映されます。最低の労務単価にならないための対策としましては、正確なデータの提出と支払い賃金アップの2つが重要と思っています。

正確なデータの提出につきましては、まず賃金台帳に誤りが無いか、賃金台帳から調査表転記時に誤りが無いか再確認し、無効標本とにならないよう根拠資料を整理する。それから調査対象者に該当している労務者であるか、例えば電気あるいは配管工と普通作業員、軽作業員の職種の区分が適切であるかどうかの再確認を行う、こういった内容の再点検をしていただくことが必要です。

支払賃金のアップについては、元請企業、下請企業ともに、公共事業労務費調査に提出したデータが次年度の兵庫県地区の賃金となることを再認識して

いただき、末端の労務者まで適切な賃金が反映されるように、元請、下請にかかわらずダンピング防止に心がけることや下請企業との契約時に公共工事設計労務単価を参考とする場合には、この労務単価には企業に必要な諸経費は含まれていないことを認識していただき、諸経費が加算された適切な下請契約を締結するなどの努力をしていただくことが重要です。

以上をまとめると、労務費調査時には、労務費調査説明会への出席と労務費調査の手引きの熟読によりまして、より正確なデータを提出することと下請企業のデータも反映されるため、適切な賃金による下請契約が必要であることを両協会会員並びに下請となった企業に対しても周知してもらうことが重要ですのでよろしくをお願いします。

設備課の方も、今年度の労務費調査の際には調査対象事業者への注意喚起を行っていきたいと思いますので併せてよろしくをお願いします。

#### **回答** 建設業室

社会保険については、昨年11月から未加入対策が始まり、国は今後5年間で、平成29年度に建設業許可業者の保険加入率100%を目指して取り組んでいます。それまでの中間年で加入状況を検証、評価して加入率が上がってこないという状況であれば、対策の見直しを行い、更に計画的に進めるということになっております。今の段階でどういう見直しがあるかというのは分かりません。

今回の労務単価の改定は、工事増加に伴う人手不足による労務費の高騰と社会保険の本人負担分を考慮して、労務単価に反映したものとされており、県としても今後、労務単価の見直しによる国の取り組みの動向を注視していくことにしております。

両協会においても、労務単価の改定に伴う技能労働者への適切な賃金水準の確保ということについて、ご理解と適切な対応をお願いしたいと思います。また社会保険の取り組みも新しい情報等がありましたら、逐次情報提供をさせていただきます。

#### **関連意見**

最低賃金、生活に必要な金額というのは、もう

ちょっと違う目で見えていただいたら、労務費調査をしなくても日本で生活をしていくためには、最低どれくらいの年収がなければ生活ができないのかということは分かると思います。それを時間で割る、日にちで割ればどれくらいの日当が必要なのかは出てくるのではないかと、それだけのものが確保された中で入札の最低、失格ラインを決めていただいたら、自ずと我々が労務者に払える金額が、その時点で確保していただけるのではないかなと思います。そういったものを兵庫県は基準において発注をしていただいたら、非常に助かるのですが。

#### **回答** 設備課

国土交通省が毎年建設労働者の賃金支払実態を調査、公表しているのは、公共工事の積算単価として活用するという面も含まれており、どの年収かというものを一律に決めるものではありませんので、そのことをご理解いただきたいと思います。

#### **関連意見**

配管工と普通作業員などを分けてというのは、配管工は経験5年以上必要で、そういう人に対する賃金ですから、混同していると労務単価は下がってきます。今後会員に対してきちっと周知をしていきたいと思っています。

### **3 社会保険未加入対策について**

建設業における社会保険未加入対策の本格的な推進からほぼ1年余が経過し、この間両協会においては中央の業界団体、県等からの通知の活用や講演会の開催などにより会員への周知に努めてきました。

一方、公共工事においては、国では平成24年4月に現場管理費率式の見直しによる事業主負担分に係る法定福利費の措置、平成25年4月には公共工事設計労務単価の引上げによる技能労働者本人負担に係る法定福利費の措置が行われ、県においてもこれに準じて措置が行われているものと考えています。

当問題は必要な人材を確保し、健全な競争環境を構築するために必要なこととして引き続き業界挙げて取り組んでいきますが、行政におけるチェック・指導、県工事での取り組み状況や法定福利費の確保

方策、これまでに提起されてきた問題点等についてご教示いただくとともに業界としての今後の取り組みについて引き続きご指導いただきますようお願いいたします。

#### **回答** 建設業室

県では、今年4月から土木、農林水産工事、7月からは建築、設備工事について設計労務単価を引き上げており、この措置により社会保険料相当額が予定価格に適切に反映されているものと考えております。

昨年11月から社会保険未加入対策が始まっています。建設業の許可、更新時や経営事項審査受審時に、雇用保険、健康保険、厚生年金保険が未加入の場合には文書で加入指導を行い、指導してもなお未加入の場合は、当該業者を社会保険担当部局である日本年金機構と兵庫労働局に通報しています。

この指導期間については、最初文書を出し、4カ月後に加入について報告して下さいというもので、4カ月経っても回答がないということであれば、さらに2回目の文書指導を行います。2回目の報告期限は2カ月後ということになっておりますので、両期間の合計6カ月を経過してもなお未加入の状態であるという場合には、社会保険担当部局に通報しています。

昨年11月から指導が始まり、この6月に初めて社会保険担当部局に通報しております。通報後の未加入業者の指導は、労働局なり年金機構の方で行われています。社会保険の担当部局が再三指導をしてもなお未加入の状態にある業者については、違法状態にあるということで建設業室に通報がされることになっており、この通報に基づき、他法令違反ということで建設業法に基づいて監督処分することになります。

協会の方におかれても、社会保険料の相当額を適切に見込んだ額で契約するとともに、労働者が決められた社会保険に入るよう会員への周知をよろしくお願いします。

先日、8月10日のサンケイ新聞に国土交通省は社会保険に加入していない建設業者を公共工事の下請けから排除するガイドラインを平成29年4月から適

用するという記事が載りました。

昨年、社会保険未加入対策が始まった時に今後のスケジュールが出され、5年間で加入率を100パーセントに持っていき、平成29年度からは公共工事の現場から社会保険未加入業者を排除する方向が望ましいという方向性は出されています。この方向性をもとにサンケイ新聞が類推して記事にしたものと思われる。

従いまして、中間年で国土交通省が指導の結果加入率がどうなったかということを検証して、更なる追加の対策が必要なのかどうかを判断すると思いますので、今の段階では取り組みがどう動いていくのか分かりません。当面は加入指導を続けて行くことになると思います。

#### **関連意見**

市町への指導はどうなっていますか。先日、市に行き、業界に対しこの問題について勉強会をして欲しいと話をしましたが、なかなかまだ認識されていないように感じました。

#### **回答** 建設業室

県からそれぞれの公共工事の発注者、市町なり、関係の業者団体等に社会保険未加入対策に係る通知を出していますが、市町の方で加入指導ということは行いません。市町として考えられるのは、発注者として未加入業者の取り扱いをどうするかということになると思います。

## 4 災害対策について

両協会は、兵庫県と「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」を締結し、災害時に対策本部等が設置される庁舎及び県立病院を対象に機能復旧対策業務の応援活動を行うこととしております。

阪神・淡路大震災から18年経過し、県内では水害はあるものの、大規模な地震が無く当時の記憶が薄れてきた頃、本年4月に淡路島を震源として最大震度6弱の地震が発生しました。

阪神・淡路大震災直後とは、世代も、社会環境も大きく変わってきています。そこで日頃から、被災時における災害対策、合わせて災害時の公的施設の

設備復旧への参加がより早く、スムーズにできるよう、次の点などについて改めて県と両協会が共通認識を形成できるような場の設定をお考えいただきますようお願いいたします。

- ・ 協会各地区の代表と県民局との平時からの連携のあり方
  - ・ 協定発動時の災害補償、損害負担及び経費負担のあり方の再確認
  - ・ 災害補償に係る民間保険導入の可能性、労災保険の填補の範囲
  - ・ 災害応援活動の遂行期間の考え方
- 等

#### 回答 設備課

兵庫県は、地震、風水害等により総合庁舎や県立病院などの県有施設の電気設備、空調設備、衛生設備等の作業不良などの異常が発生した場合などにおいて、機能復旧業務などの応援をしていただく協定を平成18年12月に両協会と締結しています。

これまで平成20年2月に協定締結団体と関係課である設備課、管財課、病院局経営課による緊急連絡網伝達訓練打合せ会を行いました。その後情報交換の機会を持っていません。将来の危機である南海トラフ大地震の対策を考えますと、協定締結団体と連携を図っていくことは重要なことであると認識しており、提案の公的施設の設備復旧への参加がより早く、スムーズにできますように実務者レベルの情報交換の場を持てるよう関係課と調整していきたいと考えております。

### 5 次世代を担う技術者育成のための支援について

建設業、とりわけ設備業界においても、長時間労働、夜間勤務、休日出勤などの過酷な労働条件にも拘らず、賃金が他産業に比して低水準で推移しています。このことが新規入職者の減少とそれによる高齢化をもたらし、今後、50歳以上の従業員が大きな割合を占めたまま就業者数が減少していくという憂慮すべき事態が予見され、技術・技能の継承が大きな課題となっています。

特に、兵庫県においては、工業高校などの高等学

校において、配管技術、空気調和・衛生技術を教える学科がなく、若年層にこの業界の必要性をアピールし後継者を確保・育成する機会が少なくなっています。

また電気技術については、電業協会において平成12年度から県立の電気系学科の生徒のインターンシップを、これまで延べ49校、477名受け入れ、次代を担う若者の育成にも努めてきましたが、電気学科そのものも電子、或いは電気情報システムなどの学科に再編成されて来つつあります。

つきましては、県立高校において空調・衛生設備技術者や電気技術者を目指しやすい環境の整備や業界として主体的に働きかけていくべき窓口などに係る情報の提供をお願いします。

#### 回答 建設業室

建設産業は、労働条件、労働環境のほか職業イメージ、福利厚生等の未整備などが影響し、若年労働者が減少してきています。55歳以上が34パーセント、29歳以下が11パーセントと特に29歳以下の若手の就業者の割合が著しく低く、若年入職者の確保が課題であると認識しています。

賃金や就労環境の改善はもちろんですが、就職を希望する生徒の建設業におけるインターンシップの経験は、若手の入職の促進に欠かせない手段であると思っています。教育委員会に聴きますと、いま学校で行っているインターンシップは、就職を希望する生徒でかつインターンシップを希望する生徒だけを対象に行っている状況なので、平成27年度までには県立高校の就職希望者全員にインターンシップを経験させることを目標にしているとのこと。これからインターンシップの主催者と参加者のマッチングが、更に重要になってくるのだろうと考えています。

建設業室としましても若年者の入職促進に向けて、業者団体と連携のあり方などについて協議の場を設置するなど何か新たな取り組みができないか検討していきたいと考えており、もしそういう場を県の方から呼びかけしましたら、参画いただきますようお願いいたします。

## 6 建設産業における消費税の転嫁対策について

消費税転嫁対策特別措置法の施行が本年10月1日から予定されていますが、建設産業については、請負契約という建設工事の特性から、例えば発注者から増税分の値引きを求められやすいなど、その転嫁が円滑にできない状況が生じることが懸念されています。

また、会員が発注者となる場合にも、その円滑な転嫁を図る必要がありますが、行政庁においては適正な転嫁対策を実施する予定であると聞いております。

つきましては、業界団体としてもその円滑な推進に努めていきたいので、今後のご指導をお願いいたします。

### 【回答】 建設業室

消費税の転嫁対策の取り組みについては、知事許可の建設業者につきましては都道府県知事が国土交通大臣の一部の事務を実施する方向であると聞いております。

現在、転嫁対策の具体的な取り組みが検討されておりますので、その内容が明らかになりましたら、建設業者団体等への周知を行って消費税の円滑な転嫁が行われますよう努めていきたいと考えております。

## ○ 藤原 一 住宅建築局長 閉会あいさつ（要旨）

本日は、電業協会及び空調衛生工業協会の皆さんと多岐にわたって意見交換させていただきありがとうございました。

議題に災害対策という項目がございました。今年4月に淡路島で発生した地震では、幸い人的被害は軽微でしたが、建物被害は一部損壊を含めると9千棟を超えるような被害が出ました。改めて地震対策、安全・安心のまちづくりの重要性を認識した次第です。阪神淡路大震災から18年余りが過ぎ記憶も薄れてきたところで油断してはいけないとの警告かなと受け止めています。南海トラフ巨大地震や山崎断層地震などに備えるために、協定が円滑に行われますよう内部調整をしていきますので今後ともご協力をお願いします。

社会保険未加入問題や消費税の転嫁対策については、これらの実施によりまして皆様方の業界の方にしわ寄せが行かないよう国の動向を注視しながら進めていきたいと考えております。

次世代を担う技術者の育成については、人口減少や高齢化がますます進んでいく中で、業界として新しい技術者を確保、養成していくことは重要な課題であります。技術者の処遇の問題やイメージの問題など様々な問題について、官と民とが連携しながら一緒に取り組んでいく必要があると思いますのでこれからもよろしく申し上げます。



懇談会会場

# 地区懇談会

会長、副会長など協会役員出席の下、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接協会運営に対する意見・要望をいただくと共に、会員間の交流を図るため、平成25年3月県下各地区で懇談会が開催されました。

事務局から、①協会再生計画の推進状況②兵庫県

の入札・契約制度と社会貢献活動③一般社団法人への移行④平成25年度の事業展開⑤社会保険未加入対策⑥会員増強対策について説明を行うとともに、協会運営に対する意見、要望について意見交換を行いました。

それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出席	出席役員等
神戸 (県外本店を含む)	平成25年3月19日(火)	神戸市男女共同参画センター	16	会長・前田副会長、専務理事
阪神南・北	平成25年3月1日(金)	尼崎市はなみずき	11	会長、山口副会長、専務理事
東・中・西 播磨	平成25年3月5日(火)	姫路商工会議所	17	会長、小山副会長、専務理事
北播磨	平成25年3月11日(月)	四ツ目旅館	10	会長、専務理事
但馬	平成25年3月26日(火)	白菱電気設備(株)社屋内	4	会長、専務理事
丹波	平成25年3月27日(水)	丹波技能訓練センター	3	会長、専務理事
淡路	平成25年3月5日(火)	(株)谷電気社屋内	3	



神戸地区懇談会



阪神南・北地区懇談会



東・中・西播磨地区懇談会



北播磨地区懇談会



但馬地区懇談会



丹波地区懇談会

# 行政機関への協会活動PR

当協会活動を県民局長や土木事務所長など行政機関に周知するため、協会幹部や地区会員が県民局を訪問し、情報交換を行いながら協会活動のPRを行っています。

平成25年2月に阪神南県民局、3月と12月に神戸県民局を訪問し、特に県行政と関連の深い次の項目について、県民局幹部の理解を求めました。平成26年2月以降も、県民局への訪問も予定しています。

- ① 県との防災協定の締結に基づく機能復旧対策業務応援
- ② 県管理道路河川等愛護活動やインターンシップの受け入れ、こども110番の車パトロール事業及び事業所防犯責任者の設置など社会貢献活動実施状況の報告
- ③ 分離発注の推進

訪問日	県民局対応者	協会側訪問者
平成25年2月15日	藤田 阪神南県民局長 杠 西宮土木事務所長	会長、小坂理事、専務理事
平成25年3月7日	平野 神戸県民局長 尾崎 神戸土木事務所長	会長、前田副会長、大川理事 塩出理事、専務理事
平成25年12月9日	太田 神戸県民局長 尾原 神戸土木事務所長	会長、前田副会長、大川理事 塩出理事、専務理事



神戸県民局長訪問(平成25年2月)



阪神南県民局長訪問

# 永年勤続優良従業員表彰

永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる者を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する者（個人にあっては事業主及びその配偶者、法人にあっては役員を除く。）で次の3つの条件を満たす者です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 平成24年10月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者を選考委員会及び理事会で厳正に審査の結果、次の10名を受賞者として決定し、平成25年1月15日（火）第60回通常総会において平井会長から表彰状と記念品が授与されました。

（受賞者）

小山雅春（栄興電機工業株式会社）、松浦敏夫（西部電工株式会社）、古閑良彦（ダイトウ電気工事株式会社）、吉野比呂志（藤井電機株式会社）、井本良夫（ミナト電気工事株式会社）の各氏



表彰式



**POKKA Sapporo**  
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社  
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



## 技術講習会

次代の電気設備業界の中核を担う人材を育成するため、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した講習を行い、会員の技術力の向上を図るため計画的に講習会を開催しています。

平成25年3月は、新たな取り組みとして日頃協会活動にご支援頂いている賛助会員と連携し、7月には（一社）日本電設工業協会の人材育成事業の補助メニューを活用して2コース実施しました。

### [平成25年3月講習会]

パナソニック(株)エコソリューションズ社から講師を招へいし、「BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）」をテーマに、平成25年3月15日神戸市内兵庫県中央労働センターで開催しました。

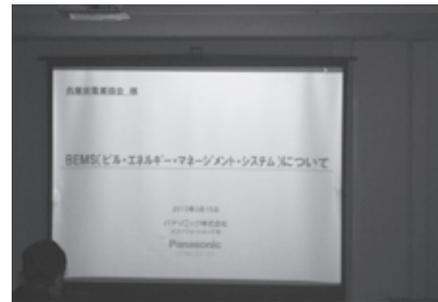
同社の第一線で活躍されている3人の社員の方々に講師をお務めいただき、多様な資料を駆使して①BEMSシステムの概要②LED照明器具③産業用

太陽光発電、リチウムイオン蓄電システムの3つの分野に分けて講習が行われ、会員の役員・幹部クラスの出席が半数以上を占めるなど会員の関心は高く、31名の参加がありました。

BEMSのコンセプト、システム構成や技術動向などの情報がまとまった形で取得でき、会員の今後の経営戦略づくりを研鑽する場ともなりました。



開講挨拶



BEMSとは

### [平成25年7月講習会]

日本電設工業協会から講師の派遣を受け、「雷保護システムの設計・施工の解説」をテーマに、平成25年7月30日神戸市内兵庫県民会館で開催しました。

講師には音羽電機工業(株) 取締役執行役員技術本部技術企画室長の大槻和司氏及び(株)きんでん技術本部技術統括部次長の三好孝志氏にお務めいただき、雷の発生メカニズム、雷電流の侵入経路と被害の様相、

集合住宅における雷サージ防護システムの構築に向けたSPDの運用や施工方法、更には接地線はループにしない、防護システムの施工に当たっての発注者との事前取り決めの重要性など実地に即した解説がありました。

参加した27名の会員にとって雷保護システムについて設計・施工を集約的、総合的に研修していただく機会となりました。



大槻講師の講義



三好講師の講義

# 施設見学会



野生復帰の取り組み



コウノトリとは



カネカソーラーテック社の説明

電気設備関連施設や製造工場などの見学を通じて、最新の技術情報を習得するとともに、会員間の交流の促進を図ることを目的として、技術・安全委員会主催による施設見学会が11月6日（水）総勢26名の参加により開催されました。

今年度は次世代クリーンエネルギーの一つとして大きな期待を集めている太陽光エネルギーを活用する太陽電池の製造工場を見学・研修することを中心にコース立てをし、併せて人と自然の共生の象徴であるコウノトリの野生復帰の取り組みなどを学びました。

最初にコウノトリの野生復帰の拠点である兵庫県立コウノトリの郷公園を訪れ、これまでの野生復帰の取り組み経緯やコウノトリの生態、野生復帰の現状

などのレクチャーを受け、公園前面の田んぼで餌をついばむコウノトリを目前にした会員からは感動の声があがりました。

次に、近接の豊岡中核工業団地の一角に位置するカネカソーラーテック(株)・太陽電池製造工場を訪問しました。同社の社長様から直接「結晶系」と「アモルファス」の特長を併せ持つ「薄膜シリコンハイブリッド太陽電池」についての一連の製造工程や製品群などの説明を受け、実際の製造ラインの案内をいただきました。身近な太陽光パネルが、「このようにしてつくられているのか」という会員からの声があり、またお互いに名刺交換をする機会となりました。



太陽光パネル



製造ラインの見学へ



ミニバック作り体験

コースの最後には、豊岡市の地場産業であるかばんを展示販売する(株)かばんの館を訪れ、ミニバック作りも体験しました。結構手の込む作業でしたが、会員は熱心に手作りに挑戦し、出来上がったかばん

を前に、これはゴルフボール入れに良い、誰にあげようかななどのコメントが出て、楽しいひと時となりました。

# 1級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会



開講式あいさつ(学科)



講習風景(学科)

近年、建設工事の施工技術の高度化、専門化、多様化が一段と進展してきており、建設工事の円滑な施工と工事完成品の質的水準の確保を図る上で、施工管理技術の重要性がますます増大しています。

この様な状況に対応して、国土交通省は、建設工事に従事する者の技術力の向上を図るため、建設業法第27条に基づく技術検定を実施しています。合格率の低いこの検定試験に対応するため、当協会では

7年前から1級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会を実施していますが、今年も従業員の皆さんが参加し易いよう下表のとおり土曜日及び日曜・祝日に開催し、受験を支援しました。

なお今回も、会員外に開放し、兵庫県電気工事工業組合の組合員企業からも相当数の参加がありました。開催状況は次のとおりです。

## (学科)

講 習 日	内 容	場 所	人 員	講 師	
第1回	4月6日(土)	開講式・オリエンテーション、電気理論・電気機器	兵庫県中央労働センター 201号	25名 (内 会員 17名)	パナソニックエコソリューションズ創研(株) 田中 英二氏 湯川 正氏
第2回	4月7日(日)	構内電力設備			
第3回	4月13日(土)	構内通信設備・防災設備・消防法・発電変電設備			
第4回	4月20日(土)	発電変電設備・送配電設備・機械関連・土木建築関連			
第5回	4月27日(土)	施行計画・工程管理・品質管理・安全管理・建設関連法			
第6回	4月29日(祝)	電気関連法・労働関連法・その他関連法、終講式			

(実地)

講習日	内容	場所	人員	講師
第1回 9月7日(土)	試験傾向、用語解説、工程表解説 記述問題(解説と注意点)	神戸市教育会館 404号	17名 (内 会員 13名)	学科と同じ
第2回 9月14日(土)	記述問題(添削)、安全・行程管理			

講義はいずれも午前9時から午後5時まで



講習風景(実地)



田中講師による講義(実地)

## TOSHIBA

Leading Innovation >>>

LEDベースライト

# AQ

シリーズ

シンプルな器具と  
LEDバーを組み合わせる  
機能美を追求した新たな  
あかりのカタチ。

**LEDベースライト AQシリーズ**  
器具 + LEDバー [5200lm] タイプ

[幅120mm] LEDT-41521NK-LS9  
希望小売価格 ¥23,800 (税抜)

[幅230mm] LEDT-42521NK-LS9  
希望小売価格 ¥24,000 (税抜)

**LEDバー交換形で多彩な用途・シーンに対応**

明るさ・光色・省エネ性を空間の雰囲気に合わせて選択可能。電源部を内蔵した器具本体と全てのLEDバーを組み合わせて使うことができます。

全光束 5200-4000  
[lm] 2600-2000

色温度 5000K(昼白)  
[K] 4000K(白)

**光がまわる構造で天井面も明るい空間を演出**

シェルシェイプのLEDバーを採用することによって天井面への光の広がりを可能にし、空間全体の明るさ感を高めます。

LEDバーの光がまわる構造

**スリム形状のフォルムが様々な建築空間に溶け込む**

器具幅が120mmと蛍光灯よりも約25%スリムになり、照明器具の存在感が抑えられ、さまざまな建築空間に溶け込みます。

120mm幅

160mm幅

AQシリーズ  
LEDT-41521NK-LS9

約25%  
スリム

従来器具  
FHT-42307N-PM9

**LED+SMART**  
明日の“あかり文化”をつくる

お問い合わせ・使い方・  
修理のご相談は

「東芝ライテック照明ご相談センター」

(通話料無料)

365日 電話でお応えします。  
受付時間 9:00-20:00

☎ 携帯電話・PHS  
などからのご利用は

046-862-2772

☎ FAX 0570-000-661

● お客様からご提供いただいた個人情報(ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供)に利用いたします。  
● 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にもお客様の個人情報を提供する場合があります。

・ サポート商品  
照明器具、ランプ、インターホンなど  
・ 相談内容  
お問い合わせ・使い方・修理相談

# 安全衛生推進大会の開催



平井会長挨拶



会場風景

平成25年7月16日（火）午後2時から兵庫県農業共済会館7階大会議室において、平成25年度安全衛生推進大会が会員110名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を

図るため毎年実施しているものです。

まず当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、平井会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部高尾安全課長及び兵庫県県土整備部住宅建築局因設備課長からご祝辞を頂戴しました。



兵庫労働局高尾課長挨拶



兵庫県因課長挨拶

続いて、小坂技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成24年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、17名の現場代理人に平井会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表して新電機工業株式会社の小塩世治さんが安全宣言を行い、山口副会長の閉会のことばで第1部は終了しました。



表彰状授与



安全宣言

休憩時間を挟んで開催された第2部の安全講話では、(公財)兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センター外部相談員 井原準哉氏から「ワーク・ライフ・バランスを考える～安全衛生と組織活性化の推進～」と題して講演をいただきました。会員に

としてはワーク・ライフ・バランスの考え方は、未だ馴染みの薄いところがありますが、それが安全衛生にも繋がるとの視点も交え、総括的に学ぶ機会となりました。



安全講話

平成25年度 安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

	施工会社名	受賞者 (現場代理人)	工事名	発注者名
1	新電機工業(株)	小塩世治	三宮第2駐車場非常用発電機設備改修工事	神戸市
2	甲南電設工業(株)	吉留照之	湊翔楠中学校新築電気設備工事	神戸市
3	(株)小川電設	山崎健史	大庄北中学校北棟改築工事のうち電気設備工事	尼崎市
4	ダイトウ電気工事(株)	大井清志	(仮称)駒ヶ林・新長田保育所新築電気設備工事	神戸市
5	和工電気設備工事(株)	中安勉	総合福祉会館空調設備改修工事	相生市
6	コガセ工業(株)	加渡雅浩	P C -15照明鉄塔電気設備工事その2	神戸港埠頭株式会社
7	東洋電気工事(株)	田中宏和	(仮称)友生支援学校新築電気設備工事	神戸市
8	(株)宝塚電業社	北川努	(一)野間出野一庫線トンネル照明設備工事	兵庫県
9	銭屋電機(株)	前川弘吉	神戸大学(名谷)総合研究棟(本館)等改修電気設備工事	国立大学法人 神戸大学
10	尼崎電機(株)	藤本博明	栗山中継ポンプ場沈砂池電気設備改築その8工事	尼崎市
11	ミナト電気工事(株)	小林一成	県営長田天神高層住宅1号棟長期使用対策電気設備工事	兵庫県
12	栄興電機工業(株)	中本圭一	県営伊丹野間住宅電気設備工事	兵庫県
13	西部電工(株)	森川高	ものづくり大学校体験施設電気設備工事	兵庫県
14	大日電機(株)	長谷川広美	県立豊岡総合高等学校電気科棟その他電気設備工事	兵庫県
15	東和電気工事(株)	水田正洋	姫路市立余部公民館大規模改修(電気)工事	姫路市
16	中佐治電工(株)	東信宏	丹波市立地方卸売市場冷凍庫設置工事	丹波市
17	藤井電機(株)	米田吉伸	神戸大学(深江)研究講義棟等改修電気設備工事	国立大学法人 神戸大学

以上 17名

# こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業

兵庫県では地域社会を構成する様々な主体が連携を深め、犯罪の防止活動への取り組みをはじめ安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指して「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会は、積極的にこの活動に取り組んでいこうと平成20年3月には、こどもに対する凶悪又は卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども110番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会員企業の事業用車輻に貼付してパトロールしていた

だくもので、現在131社が参加し、332台をパトロール車として登録しています。

更に会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに対する貢献が期待されているとの呼びかけのもと、平成24年4月から「事業所における防犯責任者」の設置を進めてきました。現在30の会員事業所に防犯責任者を設置しています。

また、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」にも参画して、行政機関や他団体と協調した運動を展開し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に努めています。



こども110番の車ステッカー



防犯責任者設置事業所ステッカー



## さらに安心・安全な暮らしの中に。

本社事務所 〒105-6012 東京都港区虎ノ門4-3-1(城山トラストタワー) 産業電線営業部 ☎(03)5404-6973  
関西支店 中部支店 北海道支店 東北支店 中国支店 九州支店

昭和電線ケーブルシステム株式会社 [www.swcc.co.jp/](http://www.swcc.co.jp/)

## インターンシップの受け入れ

高校生の教育活動の一環として、産業の現場などで学習内容や進路に関連した就業体験を実施し、生徒が目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、生徒に夢を実現する力を身につけさせ、電気設備業界の次代を担う人材を育成するため、平成12年度からインターンシップの受入を行っています。

本年度は、次のとおり兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会長（県立神崎工業高校校長）から依頼のあった7校、54名を会員会社29社で受け入れ、生徒は各社の指導のもと、総務、設計、積算、現場管理、現場作業などの業務を体験しました。

### 1 県立相生産業高等学校 電気科

- ア 人員 2年生3名  
 イ 受入期間 平成25年8月5日（月）  
 ～7日（水）の3日間  
 ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
和工電気設備 工事株式会社	田路 直輝、間山 昴、 米丸 瑠哉
1社	3名

#### エ 生徒の感想

僕はインターンシップで和工電気設備工事株式会社にお世話になりました。



会社で見学・体験をするのは、中学2年のトライやるウィーク以来3年ぶりになりますが、仕事の内容が今学校で勉強している電気に関する事なので中学の時より興味を持ってできました。

1日目の朝、会社に行って挨拶をしましたが、そこで社長さんが「社会に出て何よりも重要なのは人間性」という事と「思いやりのある人間になれ」という事を言われました。

その後は電磁接触器や自己保持回路について教えていただきました。次はそのことを実際に配線しながら回路について確認していきました。しかし最初の方はできていたのですが、最後の方は難しい回路になってなかなか完成せず、一緒に来ていた田路君が回路を間違えて電源を短絡してしまっていたらしく、スイッチを入れた途端、接触器が音を立ててすごく振動し、その直後にブレーカーがおちました。このようにハプニングもありましたが、楽しく作業することができました。

2日目は7時に集合し、実際に工事が行われている姫路市網干区の兵庫県西流域汚泥処理場へ行きました。その休憩所であるプレハブに入り準備をした後、外で朝礼、ラジオ体操、指差し点呼をしました。その後休憩所に戻り、安全確認をして労働者名簿を書きました。更に新入社員安全指導があり、電気の基本や安全についてのDVDを見て現場に行く準備をしました。

現場では色々な工事を見学し、説明していただきました。その後、太いゴムケーブルを切断する作業を体験しました。ほんの30分ほどでしたが、かなり疲れました。実際にはこれよりずっと長時間作業される現場の方々の大変さが少し分かりました。最後に処理場の全ての電気配線の元である電気室へ行きました。そこにはおびただしい数の電線や変圧器、計器類があり、処理場の中でも特に重要な心臓部のような場所でした。その後、お世話になった方々にお礼をして2日目が終わりました。

3日目は相生市の中央公園の街灯清掃の手伝いに行きました。その後、会社で配線の練習をしてインターンシップが終わりました。

最後にインターンシップの3日間はとても有意義で楽しく、貴重な経験になりました。本当にありがとうございました。(間山 昂)

## 2 県立豊岡総合高等学校 電機応用工学科

- ア 人員 2年生4名  
 イ 受入期間 平成25年8月5日(月)  
 ~7日(水)の3日間  
 ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
白菱電気設備株式会社	池口 竜生、辻 智基
藤井電機株式会社	上田 哲也、宮崎 響
2社	4名

### エ 生徒の感想

今回の体験では初めてのことでとても貴重な体験をすることができました。

初日の会社に入る前にはとても緊張しました。そして朝礼です。合言葉の「ほうれんそう」です。物事の一連の流れとして報告・連絡・相談だそうです。なるほどと思いました。午前は安全心得や会社概要などの説明がありその後CADをしました。CADでは弱電の電話線等を書くのが難しかったです。午後からは現場見学にいきました。普通なら関係者以外は入れない但馬空港滑走路や管理室などには入れたのが感激でした。

そして一番の思い出は九日市の公民館の照明器



具を取り付けたことです。天井ボードへの穴あけや器具が目地にあっているかなど人の目に触れることだったので緊張したけど、きれいにできてよかったです。

最終日には配線を体験しました。学校での授業ではまだしたことのない薄鋼管を曲げる作業をしましたがとても難しかったです。でも最後はきれいにできてよかったです。

今回の3日間という短い期間でしたがとても貴重な経験ができてよかったです。この体験を将来にいかして僕自身の成長にいかしてこれから頑張っていきたいと思います。(池口 竜生)

## 3 県立龍野北高等学校 電気情報システム科

- ア 人員 2年生8名  
 イ 受入期間 平成25年8月19日(月)  
 ~21日(水)の3日間  
 平成25年10月28日(月)  
 ~30日(水)の3日間  
 ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	榊井 海翔
西部電工株式会社	齊藤 佑貴、満田 滉一
播州電業株式会社	岡本 和樹、三村 朋寛
姫高電機株式会社	福本 大、藤川 悠大
株式会社北山工商	北風有輝也
5社	8名

### エ 生徒の感想

今回、インターンシップに行き初めて実際仕事されている所を見たり、作業したりしました。最初は緊張して何も出来ませんでしたが、色々な方々が声をかけてくださったので、だんだん緊張がほぐれました。

初日は安全教育と現場見学、危険体感をして自分が思っている以上に電気が危険だという事を実感し、また5Sの大事さも分かりました。

2、3日目は実際現場に行き、作業しました。自分の会社だけではなく他の会社との連携、コミュニケーションの大切さを実感しました。また、現場では状況に応じて対処を考えて行動しなければ



ばいけないという事も知りました。

今回のインターシップは初めての事ばかりで戸惑いもありましたが、インターシップにいかなかったら絶対に出来なかった事ばかりだと思うので自分のプラスになりました。

今回学んだ事をこれからの将来に活かせるようにしたいです。(満田 滉一)

#### 4 県立西脇工業高校 電気科、総合技術科

ア 人員 2年生4名

イ 受入期間 平成25年8月20日(火)  
~22日(木)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
銭屋電機株式会社	荻野 壮祐、宮田 好希
中町電業株式会社	吉田 悠人
株式会社西村電気工事	山崎 誠也
3社	4名



#### エ 生徒の感想

最初にどの企業でも、まず安全が第一であるということを教えて頂きました。学校に入学してから度々安全について、先生が言われることが分かりました。今後、学校の実習でも安全に気を付けていきたいと思います。そして、学校で習った電気工事の範囲は限られており、まだ沢山勉強しなければいけないことも分かりました。

社長さんには社会人としての心構えを色々教えて頂き、すごく勉強になりました。僕も立派な社会人になろうと思いました。インターシップに行ったら本当に良かったと思います。(山崎 誠也)

#### 5 県立尼崎工業高等学校 電気科

ア 人員 2年生7名

イ 受入期間 平成25年8月27日(火)  
~29日(木)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	中村 甚内
共栄電器工業株式会社	池谷玲央奈、橋本 聖矢
大日通信工業株式会社	石田 裕之、藤井 瑛寛
(株)ニューテック	井若 清流、細谷 五生
4社	7名

#### エ 生徒の感想

今回のインターシップを通して学べたことは大きく2つです。1つ目は技術的な面で大きな線の加工や結線方法をしっかり学べました。授業では絶対にやらないようなことをできてとてもよかったです。

2つ目は仕事への姿勢についてです。2日目のCADをやっているときに企業の方から『自分で作ったものを、お金を払って買えるか。』と聞かれて、『自分でお金を出して買おうと思えば妥協せずに作業ができる。』とおっしゃっていました。これには、とても感銘を受けました。学校とは違いお金の動く企業だからこそ学べたことだと思います。(橋本 聖矢)



## 6 県立兵庫工業高校 電気工学科

- ア 人員 2年生24名  
 イ 受入期間 平成25年10月29日（火）  
 ～31日（木）の3日間  
 ウ 事前安全講習会 平成25年10月10日（木）  
 （於）県立兵庫工業高校  
 エ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
旭電気工業株式会社	野村 亮太、藤井 哲平
株式会社カデックス	塚田 壮一、横道 彰
甲南電設工業株式会社	小川 翔真、田中 涼太
新電機工業株式会社	陣内 雄太、永尾 基樹
杉本電気工事株式会社	清永 翔、瀧下 幸季
ダイトウ電気工事株式会社	寺田 直人、西岡 凌平
有限会社高原電工	大森 敬仁、上鶴瀬勇樹
東洋電気工事株式会社	大谷 晋也、吉川茉莉奈
日光電気工事株式会社	今井 夢人、森下 陽斗
早水電機工業株式会社	日高 隼人、平川 滉己
ミナト電気工事株式会社	緒方 悠登、西上 武志
株式会社三宅電気工事	池田 諒磨、原 悠太
12社	24名

### オ 生徒の感想

三日間のインターンシップを通して思ったことは、電気工事の仕事だけでなく設計や現場の責任者など、他の仕事もできなければならないということです。事前挨拶の時に予定表を見せて頂いた時、一日目に行く積算業務も電気工事会社の仕事なのだと初めて知りました。

一日目はパソコンを使ってCADや積算業務を

行い、問題なく進めることが出来ました。でも、積算業務に入ってから進むスピードが遅くなってしまい、時間内に終わることが出来ず悔いの残る一日目になってしまいました。初めての作業だったので良い一日でもありました。

二日目は現場での実習をしてみて、試験と現場とでは雰囲気が全く違って、緊張からか、試験できていたことがうまくいかず失敗しそうになりました。でも、担当者の方がしっかりと教えてくださり、初めての現場での作業の難しさが実感でき充実した二日目になりました。

三日目は新築現場の見学だけでしたが、新築現場に入ったり、設計図面で分からないものなどを優しく教えて頂き、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。インターンシップで過ごした時間は初めてのことが多く楽しく学ぶことができ、三日間がすごく短く感じられました。今回体験したことを忘れることなく将来に活かしていきたいです。本当に短い間でしたが、お世話になりました。（西上 武志）



## 7 県立洲本実業高等学校 電気科

- ア 人員 2年生4名  
 イ 受入期間 平成25年11月18日（月）  
 ～22日（金）の5日間  
 ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
株式会社国益電業社	安倍 誠、石井 岳
株式会社谷電気	奥野 千穂、濱端 拓臣
2社	4名

## エ 生徒の感想

五日間のインターンシップは本当に楽しかったです。どんな仕事をしているのかが分かったり、電気や社会についても学べました。

初日では安全教育を受けてからイルミネーションの設置を行いました。安全教育では服装が乱れていたらどんな事故が起こるか、気のゆるみで起こるヒューマンエラーなどを教わりました。この2つは普段から学校で言われていたことに似ていて、やっぱり大切なことなんだと改めて実感しました。

2日目からはいろんな体験をさせてもらいました。線の接続やイルミネーションのかざりつけ、CADなど学校では見られない部品、できない作業はどれも新鮮で楽しい思い出になりました。特にイルミネーションの設置の時に、線の接続の仕方を教えてもらって高い所で作業したことが一番楽しい思い出です。線の接続は、まずゴムのテープを巻いてその上にテープを巻くという仕方を教えてもらい実践しましたが、そう簡単にはいきませんが、谷電気さんは優しく指導してくれてなかなかきれいに巻くことができうれしかったです。そして、高い所の作業は14mという高さまで上げる車に乗りイルミネーションを取り付けるところを間近で見ました。

最初は怖くて乗れそうになくてどうしようと考え

ててしまいましたが、電気の仕事に就くならできないといけないと思い、覚悟を決めて乗りました。でも乗ってみると高い所から見る景色はきれいで作業をしている谷電気さんの姿は格好良くて尊敬でき、自分もそうなりたいと思うと高さなんて気にならなくなりました。

この五日間で、もっともっと電気について関心が強くなりました。私の小さい時からあこがれていた職業で今までその夢を叶えるために努力してきました。谷電気さんの所にインターンシップに行かせていただき、仕事は楽しいだけでなく厳しいこともあること、その両方を見せてもらいました。忙しい中インターンシップを受入れてくれた谷電気さんには感謝でいっぱいです。(奥野 千穂)



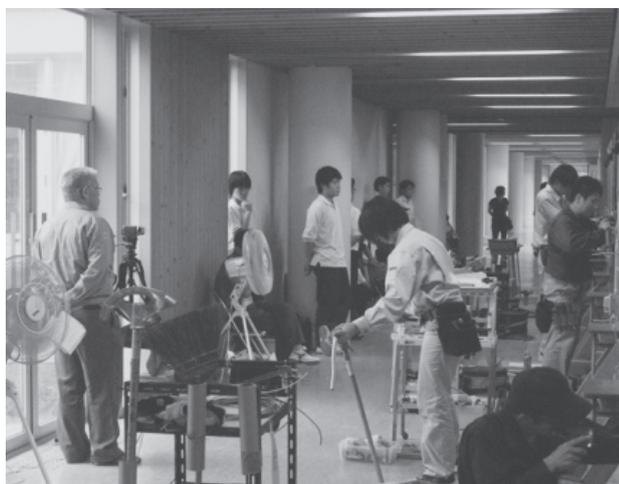
# 高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣

兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会では、毎年工業高校生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技能の向上を図るとともに、専門家からの講評や、プロとしての心構えを学び、今後の電気・電子教育の資質の向上を目指すため、「電気系ものづくりコンテスト」を開催しています。

今年度は、次の日程で第12回目の兵庫県大会が開催されましたが、当協会では、人材育成事業の一環として、このものづくりコンテストを支援するため、特別審査員を派遣しました。

- 1 開催日時 平成25年7月15日（月）
- 2 開催場所 兵庫県立龍野北高等学校
- 3 大会参加者 13名

- 4 派遣審査員 合屋 和久 氏  
（西部電気建設(株)工務部次長）  
今村 慎一 氏  
（西部電工(株)工事課長）
- 5 立会者 合田 吉伸 経営委員会委員長
- 6 審査結果（電気工事部門）  
優勝 尾西 孝太 君  
（兵庫県立龍野北高等学校電気情報システム科3年）  
準優勝 原 享佑 君  
（兵庫県立姫路工業高等学校電気科3年）  
第3位 岩間 一期 君  
（兵庫県立篠山産業高等学校電気科3年）  
（なお、尾西君はものづくりコンテスト近畿大会でも優勝の栄冠に輝いた。）



熱心に課題に取り組む生徒たち



特別審査員を派遣、経営委員長立会

# 経営講演会



講習会風景



開会挨拶

建設業における社会保険未加入対策が本格化してから1年余が経過し、業界としてその進捗を注視し、今後の対応により一層留意していく必要があります。そこで昨年度に引き続き社会保険未加入問題をテーマに、平成25年9月3日（火）会員企業の経営者や幹部職員など48名参加のもと、神戸市教育会館において経営講演会を開催しました。今回は、当問題についてより踏み込んだ内容となるよう個別の社会保険の適用関係をメインのテーマとし、専門機関にも講師をお願いしました。

まず合田経営委員長から個別の社会保険の適用関係をテーマに取り込んだ講演会の趣旨等について挨拶があり、その後、県県土整備部県土企画局建設業室長村上武雄氏から県内の建設業の現状や国が検討する若手技術者確保対策、社会保険未加入施策の進捗状況などについて全体的な視点から講演をいただきました。

続いて兵庫労働局総務部労働保険適用指導官中島浩氏から「労働保険（雇用・労災）の適用関係について」と題して講演をいただきました。特に施工現場で協力いただく一人親方と会員企業との関係について、請負の関係に当たるかどうか、それとも1週間の所定労働時間と雇用見込日数等からみて労働者としての取扱いとなるかどうかなど労働保険の適用関係の視点で見た場合のポイント、留意事項等を教示いただきました。

最後に三宮年金事務所厚生年金適用調査課長安本

章氏から「厚生年金保険及び健康保険の適用関係について」をテーマに講演をいただきました。労働保険と同様に、特に会員企業が一人親方との関係を改めて見る場合の視点として、対象事業所が法人か又は個人事業所であるか、年金保険・健康保険の強制適用事業所と任意適用事業所のどちらに当たるかなど基本的な事項をはじめ、加入対象者、手続等一連する内容について教示をいただきました。

最後に前田副会長からの、当問題へのよりの確な対応に向け改めてこのような研修機会を持ちたいとの閉会の言葉で講演会を閉会しました。



村上氏の講演



中島氏の講演



安本氏の講演

# 県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などの公共施設は、それぞれの管理者が維持管理を行うことになっていますが、すべてについて完全に実施することは難しいことです。こうした状況を踏まえ、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を持ち、クリーンで安全しかも快適に利用できるよう公共施設愛護運動が県下各地で展開されています。

当協会は民による公益の担い手として期待される一般社団法人として、平成25年度においても地区担当理事が中心になって、協会単独で或いは建設業協会各支部等と連携して、次のとおり県管理道路河川等の公共施設愛護活動に取り組みました。

この事業は、平成20年度から取り組んでいるもので、今年度で6年目となります。

地区名	実施日	場所・作業内容	参加会員	参加人員	
神戸	7月17日	河川敷清掃	29	42	
阪神南	尼崎	6月4日	河川敷清掃	9	16
	西宮	6月3日	道路清掃	9	12
阪神北	伊丹	6月4日	道路清掃	4	9
	宝塚	6月4日	道路清掃	1	1
	三田	6月3日	ダム周辺清掃	3	6
東播磨	明石	6月5日	公園清掃	5	6
	加古川	8月29日	公園清掃	10	11
北播磨	西脇	6月3日	道路清掃	5	10
	加西	6月3日	道路清掃	3	3
	加東	6月3日	道路清掃	5	5
中播磨	10月31日	埠頭緑地清掃	18	20	
丹波	丹波	6月3日	河川堤防清掃	3	3
	篠山	6月1日	道路清掃	1	1
合計	—	—	105	145	



神戸地区の活動



阪神南地区の活動



丹波地区の活動

# コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加



協会PRブース



舞台イベント

但馬まるごと感動市実行委員会主催の「平成25年度コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」が平成25年11月9日（土）及び10日（日）の2日間、神鍋高原の県立但馬ドームで開催されました。

この事業は但馬の地域産業が一体となり様々な資源を活用したツーリズムを推進するため、「食・物産」と「観光」をテーマとした新たな集客・交流空間を創造しようと平成12年から開催されているものです。

また今回は、平成6年の但馬・理想の都の祭典から20周年を記念して平成26年に迎える「～出会い・感動～夢但馬2014」のキックオフ事業として位置づけられ、ステージイベントをはじめ但馬地域の住民の方々により多様な催しが行われました。

当協会は、実行委員会の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しました。今年は会場清掃を担当し、但馬地区の8会員・8名が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して会場の清掃作業に従事しました。

また、ボランティア参加団体にはPR用ブースが用意され、当協会は太陽光パネル、液晶テレビ、ロボット家電（掃除機）などの製品の紹介を行うとともに、協会のぼり旗の設置や協会広報用のポケットティッシュの配布などにより、兵庫県電業協会が「高度な電設技術で安心・安全の快適な社会」づくりに向けた公益活動を行っていることを広くPRしました。



協会会員によるゴミの分別指導

# エコアクション21・関係企業グリーン化プログラム策定支援

平成25年4月4日（木）午後1時30分から5会員6名が参加し、神戸市教育会館において「エコアクション21関係企業グリーン化プログラム認証・登録説明会」を開催しました。

エコアクション21は、環境に配慮した取り組みを進めながら経営を見直すことで、コストの削減、経営の効率化、取引先の拡大などのメリットがあるとされ、システムの構築・維持費用がISO14000シリーズと比較すると安価で、中小企業者にも取り組みやすい環境経営システムと位置付けられています。また、兵庫県の入札・契約制度における技術・社会貢献評価数値では、16点の評価点数が付与されています。

協会では、平成20年度からこの事業に取り組み、

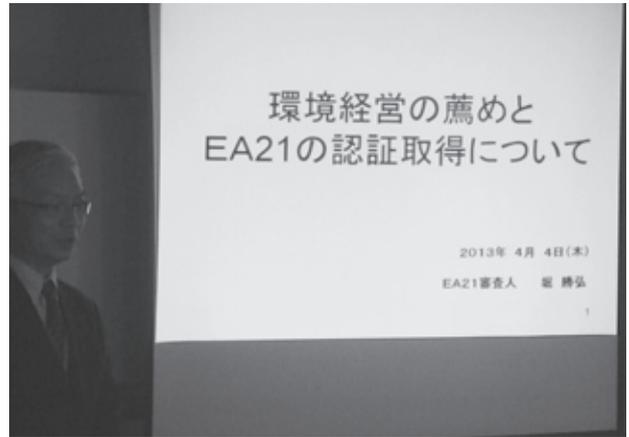
既に一定数の会員は認証登録を行っていますが、会員の声を踏まえ一層の認証取得を支援するため、平成25年度において、改めてこの取り組みを進めたものです。

この日の説明会では、合田経営委員長の挨拶の後、公益財団法人ひょうご環境創造協会ひょうごエコアクション21支援センターの山本氏による概要説明に引き続いて、エコアクション21審査人の堀氏から環境経営の薦めと認証・取得の具体的な進め方などについて説明がありました。

現在4会員（別団体のプログラムに参加した1会員を含む。）が、所定の集合研修や事業所別のコンサルティング等を経て、平成26年1月の認証取得・登録を目指し、所要の手続を進めています。



認証・登録説明会



認証に向けて



人のために。人からはじまる。

**たけでん**

## たけでんはECOの取組みで ソリューションカンパニーを目指します！！

- 電設資材 ●住宅設備機器 ●オール電化 ●太陽光発電システム・蓄電池 ●空調機器 ●LED照明
- 産業機器 ●セキュリティ

営業本部 〒535-0011 大阪市旭区今市1-14-9

PHONE: 06-6954-1525(代)

神戸支店 〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-2-20三宮中央ビル1F

PHONE: 078-291-4077(代)

# 8 3 委員会の26年度の主な取り組み

## 委員会で平成26年度に取り組む主な事業

平成26年度に各委員会で取り組む主な予定事業は次のとおりです。

### (1) 総務委員会

項目	内容	実施時期
1 総会・総会懇親会、新年名刺交換会	総会年1回開催、名刺交換会年1回開催	5月・1月
2 理事会	年8～9回開催	
3 地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	2～3月
4 県との行政懇談会	空調衛生工業協会と合同で開催	7月
5 県との意見交換会	空調衛生工業協会と合同で開催	年2回程度
6 県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	随時
7 永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定（表彰は平成27年5月通常総会の席上）	3月
8 会報作成配布	会報No.34を発行	1月
9 会員増強対策	170会員を目標	通年

### (2) 技術・安全委員会

項目	内容	実施時期
1 技術講習会	技術力向上を目的として年2回開催	7月・2月
2 施設見学会	年1回開催	10月
3 1級（学科・実地）電気工事施工管理技術検定受験対策講習会の開催	1級電気工事施工管理技士の資格取得のための講習会	学科：4月 実地：9月
4 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と特別講話の実施	7月
5 安全災害連絡体制・緊急連絡網訓練	年2回実施（携帯電話メールでの訓練を併用）	9月 1月
6 こども110番の車パトロール事業	継続して活動	通年
7 事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年
8 暴力団追放対策講習会	年1回開催	10月

### (3) 経営委員会

項目	内容	実施時期
1 工業系高校生のインターンシップの受入	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ（6～7校）	8月～11月
2 ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	県高校教育研究会工業部会電気系部会が行うコンテストに会員企業から審査員を派遣	7月
3 第62回電設工業展への電気系高校生招待	インテックス大阪で開催される電設工業展に工業系高校2校程度をバス借上げにより招待	5月
4 分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
5 経営講演会の開催	タイムリーな経営課題をテーマに実施	9月
6 社会貢献活動への積極的参加	県管理道路河川等公共施設愛護活動や但馬まるごと感動市等へのボランティア参加など	通年
7 社会保険未加入対策問題のフォローアップ	対策の進捗状況のチェックと問題点の把握、会員への周知	随時

## 青年部会のページ

### 1 第15回総会

本年度総会は、平成25年4月24日（水）15：30～16：30、神戸市勤労会館3階308号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。

詳細は以下の通りです。

会員総数：34名

出席会員数：29名（うち書面委任5名）

来賓出席者：＜協会＞ 平井会長

＜新聞社＞ 3名

議 事：第1号議案 平成24年度事業報告の件  
 第2号議案 平成24年度収支決算の件  
 第3号議案 平成25年度事業計画の件  
 第4号議案 平成25年度収支予算の件

### 2 平成25年度組織構成及び委員会配属

平成25年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

部会長	副会長	委員会	委員長
岡田 亮一 〈岡田電工〉	池田 佳隆 〈サン電設工業〉	事業委員会	山口 寛 〈山口電気工事〉
	高橋 良之 〈陵南〉	総務委員会	福居 一道 〈コガセ工業〉
		渉外交流委員会	尾崎 雅史 〈西部電気建設〉

※監査役 平井 正博（ミナト電気工事）

### 3 平成25年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成25年8月2日（金）14時より、ラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部

住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会が開催されました。

県設備課からは、因課長、古結副課長、電気第1係 井上係長、電気第1係 濱田主査、電気第2係



第1部で講演して頂いた永富主査



部会長より開会の挨拶



ディスカッションの様子

原係長、電気2係 多賀主査、永富主査、電気第3係 高野係長、電気第3係 九渡主査、にお越しいただき、青年部会からは18名が参加となりました。

岡田部会長の挨拶の後、第一部では設備課 電気2係 永富主査に講演より講演いただきました。今年は設備課様からの提案で、「県有設備の整備方針 県有施設の長寿命化に向けて」と題して県有施設を取り巻く課題と長寿命化に向けて、現在設備課様でご検討されている内容をご説明いただきました。

休憩の後の第二部では、4つのグループに分かれ、フリーディスカッションで話し合うスタイルがとられ活発な意見交換が行われました。維持管理メンテナンスでの対応事例や、長寿命化に向けてのアイデアなどの話題で、有意義な意見交換をする事ができました。

座談会のあと各グループ毎に、まとめの発表をして頂きました。各グループ共、参加者全員が楽しそうに話をされていたのが、とても印象的でした。

最後に因課長の総評、高橋副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思ひます。



グループ発表の様子

#### 4 インターンシップ事前安全講習会報告 ～兵庫県立兵庫工業高等学校～

平成25年10月10日に青年部会の活動計画の一環であります、兵庫県立兵庫工業高等学校にてインターンシップ事前安全講習会を行いました。

本題の活動内容ですが、当日に学校側との打合せを行い、講習内容、時間割などの内容確認を行いました。その後、兵庫県立工業高等学校やまなみ会館にて13:20より、生徒数36名を対象にインターンシップ事前安全講習会が開会されました。

開会にあたり、前田学校長より挨拶、吉井学科長より講習会の趣旨説明、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。

講習会では、合田理事の挨拶の後、電気工事業について(株)ニューテック山中氏より説明がありました。日本がどれだけ電力を消費しているか、また電



気の重要性を伝え、電気工事業において営業や設計、見積等も同じ電設業であること、また竣工、引渡後もアフターサービス、メンテナンス等も行うといった工事を行うまでの一連の流れの説明をしました。

休憩を挟んだ後、現場作業にかかわる安全事項等についてのビデオ上映をしました。現場での事故につながる要因ごとに、それに対する対策が挙げられていました。ビデオ上映後は山中氏より、インターンシップ前の安全講習が行われました。実際の事故の状況からそれに対する安全対策、また危険性の説明、また作業前の打合せの大切さを伝え、熱中症対策等、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。そして今後仕事を行う上で、資格取得が何より重要な課題である事も合わせて説明しました。

閉会の挨拶では、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。また、最後には恒例の記念撮影を先生方、ならびに生徒達と共に行いました。

緊張感のある空間で生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思えます。



## 5 海賊船漁業体験及びBBQ大会活動報告

平成25年11月9日(土)に須磨漁港において、青年部会では、約10年ぶりとなる会員の家族交流を目的とした、海賊船大雄丸漁業体験及びバーベキュー大会事業を行いました。



参加した会員とその家族達

当日は、心配されていた天候も晴天に恵まれ、会員10名その家族を含め、計23名の方々にご参加して頂き、AM8:00より海賊船他計2隻で須磨漁港を出発しました。

漁業体験では、海賊船と通常漁船に分かれて乗り込み、底引き網漁を体験しました。漁場に着くあいだも、海賊船には色々な趣向が凝らしてあり、ブランコや、海賊ハットなどを被っての写真撮影など、子供達も大喜びでした。港で開催するバーベキュー大会の食材予定にしている漁の結果も、黒鯛、舌平目、赤足エビ、渡りガニなど多くの魚をとる事ができ、網から上がった魚を子供達が笑顔で種類ごとに分別している姿が、印象に残りました。

そして港に無事に帰着し、取れた魚をメインにバーベキュー大会を開催しました。参加している会員の多くが、家族を含めた会員交流の場が初めてという事もあり少し緊張気味のスタートとなりましたが、子供達はすぐに仲良くなりそれにつられるように、次第に話しが進むようになりました。会員達の日頃みえない顔がたくさん見る事が出来てとても有意義な交流が図れました。最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった大雄丸の皆様、本当に有り難うございました。

## 6 青年部会会員募集!

平成10年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接

仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から34名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願い致します。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

## 7 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで

検討しています。平成25年度（12月迄）に開催された委員会は以下の通りです。

運 営 委 員 会	6 回	青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討
総 務 委 員 会	2 回	総会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施
事 業 委 員 会	3 回	研修事業の企画、検討、ボランティア活動の検討
渉外交流委員会	3 回	懇親座談会の実施、全体懇親会の企画

# 会員の皆様を取り巻く様々なリスクに対して「損害保険」「生命保険」と、企業防衛の「リスクマネジメント」を通して最適な解決策をご提供いたします！

## 株式会社ベストインシュアランス

〒650-0033 神戸市中央区江戸町 94-2 ファーストプレイスユニオンビル4階

代表電話 078-332-7171 FAX 078-332-6887

営業時間：午前9時～午後5時30分（土・日・祝日・年末年始を除く）

ホームページ <http://best-ins.co.jp/> Mail : [Proagent@best-ins.co.jp](mailto:Proagent@best-ins.co.jp)

### ■取扱い保険会社

#### ●損害保険会社

AIU損害保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・株式会社損害保険ジャパン・三井住友海上火災保険株式会社  
日本興亜損保株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・富士火災海上保険株式会社

#### ●生命保険会社

大同生命保険株式会社・アメリカンファミリー生命保険会社・NKSJひまわり生命保険株式会社・オリックス生命保険株式会社  
東京海上日動あんしん生命保険株式会社・メットライフアリコ生命保険株式会社・アイエヌジー生命保険株式会社

兵庫県電業協会 青年部会 会員名簿

会員氏名	会社名	電話番号	F a x 番号
秋山幸三	秋山電工	078-731-4790	078-731-4790
宮井正昭	尼崎電機(株)	06-6411-5550	06-6411-6131
前田知良	伊丹産業電気工事(株)	072-785-1200	072-777-2199
山崎信彦	栄興電機工業(株)	06-6491-5301	06-6493-1051
田谷浩明	(株)エイデン	078-651-6248	078-651-0267
岡田亮一	岡田電工(株)	079-431-0055	079-431-0069
河野貴司	(株)カデックス	078-511-3667	078-511-1333
福居一道	コガセ工業(株)	078-802-2011	078-802-7001
酒井規和	(株)酒井電気建設	0795-82-3191	0795-82-3511
植村英志	(株)サンデン	078-451-6661	078-764-6662
池田佳隆	サン電設工業(株)	078-575-3757	078-577-4682
橋本大樹	白菱電気設備(株)	0796-23-0195	0796-24-0905
尾崎雅史	西部電気建設(株)	078-882-4051	078-882-4061
小山修平	西部電工(株)	079-239-3456	079-239-1168
吉沢嘉彦	摂丹電気工事(株)	072-782-2433	072-770-7510
北口貴朗	扇港電気工業(株)	078-691-4141	078-611-6525
福岡秀樹	ダイトウ電気工事(株)	078-671-1072	078-671-6237
谷政智	(株)谷電気	0799-22-4697	0799-24-4615
寺坂孝博	寺坂電機(株)	079-421-3388	079-447-5388
尾板利幸	東洋電気工事(株)	078-575-2000	078-577-2600
難波悌次郎	難波電話電気工業(株)	078-341-2431	078-382-0007
大畑篤志	日興電気工業(株)	06-6362-9291	06-6362-6009
山中俊介	(株)ニューテック	06-6418-2415	06-6418-3487
橋爪重憲	橋爪電機(株)	0790-49-0109	0790-49-1707
石井伸洋	ヒカリ電業(株)	0795-42-0560	0795-42-5869
渋谷大介	(株)兵庫蓄電池	078-731-1934	078-731-1967
平尾秀樹	平尾電工(株)	06-6419-5678	06-6419-8877
藤井大祐	藤井電機(株)	079-676-2068	079-676-3948
前田賢則	船木電気工業(株)	078-792-1111	078-792-4444
高田賢一	松尾電設工業(株)	078-671-0241	078-671-1300
松本一宏	松本電工(株)	078-641-7011	078-641-7015
平井正博	ミナト電気工事(株)	078-371-5583	078-371-5307
山口寛	山口電気工事(株)	06-6416-7441	06-6416-7444
高橋良之	(株)陵南	079-424-8610	079-424-8611

# 新生のじぎく会だより

最近の温暖化による異常気象には、ほとんど困り果てております。ゴルフコンペの幹事役にとってお天気は最大の悩み事です。第14回大会（10月）では台風の合間をすり抜けての開催となりました。思ったより風も穏やかで、大雨に祟られず安堵しました。これからのゴルファーには日焼け止めやら雨ガッパやら・・・異常気象対策には万全を！

第13回大会は「サントリーレディースオープン」を毎年開催している六甲国際ゴルフ倶楽部の西コースをチョイス。TV放映の影響もあり今や人気急上昇のコースです。当日は桜は散っていましたが最高のお天気とコースコンディションで、あとは腕次第でしたね。

第14回大会はキングスロードゴルフクラブ。やや短めですがアンジュレーションがよく効いていました。最近はゴルフ道具が格段に良くなり「飛ばし屋」さんが増える中、たまにはコンパクトにまとめてみ

るのもいいかと。幹事の日論見通り、スコアには明暗があったようです。

今回は、ゴルフ発祥の地「神戸」に大正9年（1920年）に誕生した歴史ある名門コースです。交通の便もよく第二神明高丸インターから車で3分です。皆様、奮ってご参加下さい。

- ・開催日：平成26年4月9日（水）
- ・場所：垂水ゴルフ倶楽部



ベストショット当日賞をゲット！福西電機 振木さん

## 第13・14回新生のじぎく会成績結果

回数	開催月日	成績 (ダブルペリア方式)
	開催場所	
第13回	平成25年4月9日（火）	1位 栗原 直樹（籠谷）
	六甲国際ゴルフ倶楽部	2位 宮崎 和郎（大宮電気工業） 3位 長瀬 義昭（OB）
第14回	平成25年10月22日（火）	1位 谷 政智（谷電気）
	キングスロードゴルフクラブ	2位 松永 浩（大日電機） 3位 川井 昭爾（太昭電設）



第13回平井会長と優勝の栗原さん



第14回集合写真

## 一般社団法人日本電設工業協会会員大会



平成25年度一般社団法人日本電設工業協会会員大会が、10月31日（木）東京都内のホテルグランパシフィックLEDAIBAで会員企業など全国から510名余りが参加し、盛大に開催されました。

大会は、日本電設工業協会山口会長挨拶、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課長など来賓挨拶に続き基調報告が行われ、その後大会決議が採択されました。

基調報告は、「スマートグリッドの現状と取り組むべき課題について」をテーマに、協会技術・安全委員会副委員長の後藤清氏から、また「これからの、地域に密着した企業集団の姿とは～業界団体の進む

べき道を探る～」をテーマに（一社）千葉県電業協会副会長の五十嵐治美氏から行われました。

次に4つの目標を柱とする大会決議案（アクションプラン）を推進し、「夢と生きがいのある電設業界」を目指そうが、運営委員長の井上健氏から提案され、満場一致で採択されて会員大会は終了しました。

大会終了後、野球評論家の村田兆治氏から「人生先発完投」と題した記念講演があり、講演終了後、会員懇親会が行われ、その席上来年の大会開催支部となる関西支部長に関東支部長から会旗が伝達されました。

### 平成25年度会員大会決議

#### 平成25年度アクションプラン

##### 目標1 「優秀な人材の確保と技術・技能の継承」

- ① 登録基幹技能者の処遇改善の具体化と有効活用及び適正評価の推進
- ② 社会保険加入促進による技能労働者の労働環境の改善
- ③ 中小会員企業が実施する人材確保・育成の取組に対する支援
- ④ 支部、都道府県協会が取組む人材確保・育成事業の支援
- ⑤ 学生の職業選択基準の把握

##### 目標2 「適正な価格・適正な工期での受注の確保」

- ⑥ 適正な受電時期の設定
- ⑦ 設計図書の精度向上

##### 目標3 「分離発注の推進」

- ⑧ 分離発注の浸透に向けた提案力の強化

##### 目標4 「省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用」

- ⑨ 新たなビジネスモデルの方向性の提案

4つの目標達成に向け「戦略的広報活動・関係団体等との連携強化」

# 11 兵庫県の入札・契約制度

## 兵庫県の入札・契約制度について

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動への積極的な参

加を呼び掛けています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧ください。

### 1 入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

#### (1) 入札参加要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が、次のとおり必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数
公募型一般競争入札	2.5億円～	30点
制限付き一般競争入札	1億円～2.5億円	25点
	5千万円～1億円	10点
	1.3千万円～5千万円	5点

#### (2) 技術・社会貢献評価数値

##### ア 技術評価数値

項 目	要 件	評価点数
1 ISO認証取得	ISO9001認証取得	16点
2 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞	16点
	人間サイズのまちづくり賞	8点
	県優秀施工者賞	4点
3 VE提案・採用等		1件8点、上限48点
4 建設労働災害防止活動		6点
5 工事成績	平均工事成績点	120点～ -40点

イ 社会貢献評価数値

項目	要件	評価点数	
1 障害者雇用	法定雇用率達成	40点	
	報告義務はないが雇用	20点	
	法定雇用率未達成	達成率2/3以上	24点
		達成率1/3以上	16点
	達成率1/3未満	8点	
2 ISO認証取得	ISO14001シリーズ	16点	
3 エコアクション21認証取得（上記14001との重複なし）		16点	
4 各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰	8点	
	納税功労者表彰	4点	
	ひょうご経営革新賞	6点	
5 県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定	8点	
	子育て応援協定	8点	
6 社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結	基準点12点	
	上記協定に基づく出動	16点	
	地域づくりのために資する重要な活動	8点	
	県管理道路河川等公共施設の愛護活動	6点	
	県の関係事業に対する寄附	6点	
	就業体験事業等への協力	8点	
	地域安全まちづくり活動	6点	
	協力雇用主として保護観察対象者等を雇用	16点	
	建設業暴力追放活動	6点	

ウ 資格制限・指名停止数値

項目	要件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	-16点
2 指名停止	6月以上の指名停止を受けた場合	-16点

## 一般社団法人への移行

社団法人兵庫県電業協会は、平成25年3月21日付で兵庫県知事から一般社団法人の認可を受け、同年4月1日一般社団法人設立の登記を行い、一般社団法人に移行しました。

一般社団法人も「民による公益の増進」の担い手として期待されており、移行を機に一層公益的事業に取り組むとともに、会員向けの共益事業を充実し、会員の技術力・経営力の向上を図っていきます。

### 1 経緯

- (1) 平成24年5月16日 通常総会で定款の変更案を可決
- (2) 平成24年12月13日 理事会で移行認可申請内容を最終決定
- (3) 平成24年12月21日 電子申請
- (4) 平成25年1月16日 兵庫県公益認定等委員会で審査
- (5) 平成25年3月22日 兵庫県知事から認可書交付
- (6) 平成25年4月1日 移行登記（特例民法法人の解散登記、一般社団法人の設立登記）

### 2 一般社団法人としての事業体系別紙体系図のとおり

「継続事業」、「共益事業」及び「管理事務」の3つに区分し、このうち「継続事業」が移行認可後の公益に関する事業である「公益目的支出計画」に記載した事業。

#### (1) 継続事業の内容

- ア 1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会
- イ インターシップの受け入れ
- ウ 全国電設工業展への工業系高校生の招待
- エ 電気設備業界の情報発信を担う広報誌(会報)の発行

(2) 公益目的支出計画 公益目的財産額（平成23年度末正味財産額36,543千円）を継続事業の実施により消費していく計画（毎年度の継続事業の見込額2,695千円）

(3) 公益目的支出計画期間 14年

## 東芝電材マーケティング株式会社

### 西日本支社 兵庫支店

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足をおいた事業展開で、お客様が期待する以上の満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届けしてまいります。

#### 兵庫支店・神戸営業所

〒653-0053 兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9  
TEL:078-739-0151 FAX:078-739-0158

#### 尼崎営業所

〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町5-8-1  
TEL:06-6423-3663 FAX:06-6423-3443

#### 淡路営業所

〒656-0014 兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1  
TEL:0799-24-2574 FAX:0799-23-0704

#### 姫路営業所

〒670-0054 兵庫県姫路市南今宿1-16  
TEL:079-298-4377 FAX:079-298-4379

(別紙)

一般社団法人兵庫県電業協会事業体系図

(区分)	(事業)	(定款)	(内容)
協会事業	継続事業 (実施事業等 会計)	受験対策講習会	1号 1級電気施工管理講習会(学科・実地)
		インターンシップ受入	1号 工業高校生各3日受入れ、就業体験
		電設工業展への招待	1号 隔年実施の同展示会へ工業高校生招待
		広報誌(会報)発行	1~3号 年1回発行
	共益事業 (その他事業 会計)	行政との情報交換会	6号 行政懇談会・情報交換会
		行政機関訪問	6号 県民局への協会事業周知、市町への分離発注陳情
		地区懇談会	7号 年1回各地区で開催
		安全衛生推進大会	1・2号 安全大会、表彰、講話
		先進施設見学会	1号 借り上げバスにより年1回実施
		経営講演会	1・2号 経営基盤強化のための講演会年1回開催
		技術講習会	1号 会員・従業員の技術向上 年2回実施
		暴力団追放活動	7号 講習会の開催、暴追協会費納入
		永年勤続優良従業員表彰	7号 5月総会時に実施
		日電協会員としての活動	6・7号 日電協事業の一部支援、会費納入
		社会貢献活動(インターン シップを除く。)	5号 子ども110番、道路河川清掃、災害対策訓練、 事業所防犯責任者設置、エコアクション認証取得
		ものづくりコンテストへの審 査員派遣	1号
		一般の電気設備利用者の啓蒙	4号 但馬まるごと感動市等
		調査研究・情報収集・発信	3号 会員等への情報提供
		管理事務 (法人会計)	総会・新年名刺交換会開催
	理事会・委員会開催		7号 理事会の企画運営、事業計画立案実施のための打 合せ会議開催
	予算編成・執行・経理		7号
	入退会管理等		7号
	各種表彰の推薦		7号 県功労表彰等各種表彰に係る推薦事務
	庶務		7号

(参考) 移行による協会運営の主な変更点

項目		移行前	移行後	備考
通常総会	開催回数	年2回開催(1月、5月)	年1回(5月)[決算総会]	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画及び収支予算は、理事会の権限となった。</li> <li>事業報告は、報告事項となった。</li> <li>貸借対照表と正味財産増減計算書は、移行前においても収支決算の中で承認を得ていた。</li> </ul>
	権限	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画の決定</li> <li>収支予算の決定</li> <li>事業報告の承認</li> <li>収支決算の承認</li> </ul>	貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認	
理事会	権限	総会の議決した事項の執行	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人の業務執行の決定</li> <li>理事の職務執行の監督</li> <li>事業計画書、収支予算書(損益ベース)の決定</li> <li>事業報告書の承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事会が法律上の機関となり、権限が明確化された。</li> <li>事業計画書及び収支予算書の決定は、理事会の権限となった。</li> <li>事業報告書の承認は、理事会の権限となった。</li> </ul>
	議事録署名	議長及びその理事会で選任された2名の理事	出席した会長及び監事	
役員 の 定数	理事	18名以上25名以内	15名以上20名以内	常任理事を廃止
	監事	3名	3名以内	
監事の職務	権限	財務諸表の監査	財務諸表及び事業報告の監査	事業報告の監査が、法定化された。
会費	定款の規定の明確化	「正会員及び賛助会員は、総会において別に定める会費を納入」と規定	「正会員及び賛助会員は、総会において別に定める入会金及び会費を納入」と規定	入会金が定款で規定された。
定款	定款の変更	総会において会員の4分の3以上の同意、兵庫県知事の認可が必要	総会において会員の3分の2以上の決議が必要	知事の認可が不要となった。
経理書類	計算書類 経理区分	資金収支ベースで作成 支出は、事業費と管理費に区分	損益ベースで作成 3つの会計に区分 (実施事業等会計、その他事業会計及び法人会計に区分)	平成25年度の決算から作成

## 新入会員の紹介（平成25年中）

（正会員）[平成25年10月1日入会]

会員名	代表者名	電 話 F A X	〒	所在地
(有)いまき	今木 逸平	0 7 9 6 - 8 2 - 1 6 2 6 0 7 9 6 - 8 2 - 1 6 2 7	669-6702	美方郡新温泉町 浜坂2346-3
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0 7 9 6 - 2 4 - 3 3 3 7 0 7 9 6 - 2 3 - 4 3 7 4	668-0063	豊岡市正法寺 652-3

（賛助会員）[平成25年10月1日入会]

会員名	代表者名	電 話 F A X	〒	所在地
小林電工(株)	小林 義昭	0 7 9 - 2 9 3 - 1 2 3 0 0 7 9 - 2 9 2 - 8 3 8 1	670-0056	姫路市東今宿 3-10-17



### 日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

#### 兵庫グループ

神戸支店	〒657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15	TEL078-882-8701 (代)
姫路支店	〒670-0940	姫路市三左衛門堀西の町2-1-9	TEL079-224-8321 (代)
兵庫営業所	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-1-35	TEL078-682-3831 (代)
加古川営業所	〒675-0039	加古川市加古川町粟津字富家4-8-2-1	TEL079-426-9500 (代)

# 受賞おめでとうございます。

## 西村相談役（前会長）が平成25年度兵庫県功労者表彰 及び平成24年度兵庫県自治賞を受賞

西村善明相談役が平成25年5月3日付けで平成25年度兵庫県功労者表彰を受けられ、表彰式が同21日、兵庫県公館で執り行われました。

また、平成25年1月28日付けで平成24年度兵庫県自治賞を受けられ、同日、表彰式が兵庫県公館で執り行われました。



西 村 善 明 氏

一般社団法人兵庫県電業協会相談役  
尼崎電機株式会社取締役会長

## 平成25年度さわやかな県土づくり賞受賞

兵庫県が発注した建設工事のうち、施工状況が特に優秀な工事を賞し、優れた公共施設の整備を促進することを目的として、県がその施工者を賞する「さわやかな県土づくり賞」が次のとおり会員に授与されました。

- 授賞式 平成25年10月31日（木）（於）兵庫県公館
- 受賞工事名 兵庫県立淡路病院受変電・自家発電設備工事
- 施工者名 西部電工株式会社  
株式会社カデックス

# 会 務 日 誌

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1 / 4 (金)	新年合同祝賀会	神戸国際展示場	会 長
1 / 9 (水)	※ 県幹部への新年挨拶	兵 庫 県 庁	会長、3 副会長、専務理事
1 / 10 (木)	兵庫県建築会新春会員交流会	神 戸 東 急 イ ン	専務理事
1 / 15 (火)	※ 第60回通常総会・新年名刺交換会	生 田 神 社 会 館	会 員
1 / 16 (水)	日電協関西支部賀詞交歓会	シ ョ ラ ト ン 都 日	会長、小山副会長、山口副会長
1 / 17 (木)	※ 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会 員
1 / 18 (金)	空衛協会新年交礼会	H オ ー ク ラ 神 戸	会長、専務理事
1 / 28 (月)	第4回近畿地区6電業協会会長連絡協議会	リーガロイヤルH京都	会長、経営委員長
1 / 28 (月)	兵庫県自治賞表彰式	兵 庫 県 公 館	西村相談役
2 / 5 (火)	近畿地方整備局訪問(6電業関係)	近 畿 地 方 整 備 局	会 長
2 / 14 (木)	※ 第7回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
2 / 15 (金)	※ 阪神南県民局長訪問	阪 神 南 県 民 局	会長、小坂理事、専務理事
2 / 21 (木)	※ 第8回理事会	協 会 事 務 局	理 事
3 / 1 (金)	※ 阪神南・北地区懇談会	は な み ず き	会長、山口副会長、専務理事、 地区会員
3 / 5 (火)	※ 東・中・西播磨地区懇談会	姫 路 商 工 会 議 所	会長、小山副会長、専務理事、 地区会員
3 / 5 (火)	※ 淡路地区懇談会	(株) 谷 電 気 社 屋 内	地区会員
3 / 6 (水)	※ 第6回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委 員
3 / 7 (木)	※ 神戸県民局長訪問	神 戸 県 民 局	会長、前田副会長、大川理事、 塩出理事、専務理事
3 / 11 (月)	※ 北播磨地区懇談会	四 ツ 目 旅 館	会長、専務理事、地区会員
3 / 12 (火)	近畿地方整備局訪問(6電業関係)	近 畿 地 方 整 備 局	会 長
3 / 12 (火)	第5回近畿6電業協会会長連絡協議会	国民会館武藤記念ホール	会 長
3 / 12 (火)	※ 第8回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
3 / 13 (水)	セミナー 国土の強靱化を国土学の視点から考える	兵 庫 県 民 会 館	会 員
3 / 15 (金)	※ 第2回技術講習会	中央労働センター	会 員
3 / 18 (月)	自民党との意見交換会	兵 庫 県 庁	会長、3 副会長
3 / 18 (月)	公明党政策要望懇談会	ひょうご女性交流館	3 委員長
3 / 19 (火)	※ 神戸地区懇談会	神戸市男女共同参画センター	会長、前田副会長、専務理事、 地区会員
3 / 21 (木)	県との意見交換会	ひょうご女性交流館	会長、3 副会長、専務理事
3 / 21 (木)	※ 第9回理事会	協 会 事 務 局	理 事
3 / 22 (金)	移行認可書交付及び認可後手続説明会	兵 庫 県 庁	専務理事
3 / 26 (火)	※ 但馬地区懇談会	白菱電気設備(株)社屋内	会長、専務理事、地区会員
3 / 27 (水)	※ 丹波地区懇談会	丹波技能訓練センター	会長、専務理事、地区会員

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
3/28(木)	第2回建設産業関係団体意見交換会	ラッセホール	会長、前田副会長、山口副会長、専務理事
4/4(木)	※エコアクション21関係企業グリーン化プログラム全体説明会	神戸市教育会館	会 員
4/5(金)	※県幹部職員挨拶	兵庫県庁	会長、3副会長、専務理事
4/6(土)	※1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会開講式	中央労働センター	技術・安全委員長、専務理事
4/8(月)	兵庫県政を支える各種友好団体との政策セミナー	Hオークラ神戸	会長、3副会長
4/10(水)	※監事監査	協会事務局	監事、専務理事
4/12(金)	※第1回総務委員会	協会事務局	委 員
4/18(木)	※第1回理事会	協会事務局	理事、監事
4/24(水)	青年部会総会	神戸市勤労会館	会 長
4/24(水)	青年部会総会懇親会	維新號 點心茶室	会長、副会長、理事
4/29(月)	※1級学科電気工事施工管理技術検定受験対策講習会閉校式	中央労働センター	技術・安全委員長、専務理事
5/8(水)	※第1回技術・安全委員会	協会事務局	委 員
5/16(木)	※第61回通常総会懇親会	生田神社会館	会 員
5/16(木)	日電協関西支部地区協議会	中央電気倶楽部	山口副会長
5/23(木)	兵庫県建築会会員交流会	神戸東急イン	専務理事
5/24(金)	兵庫県建設業暴力追放協議会総会	兵庫建設会館	専務理事
5/28(火)	空衛協会総会懇親会	Hオークラ神戸	会長、小山副会長、前田副会長、専務理事
6/1(土)	篠山地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/3(月)	西宮地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/3(月)	三田地区公共施設愛護活動	青野ダム周辺	地区会員
6/3(月)	加西地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/3(月)	西脇地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/3(月)	加東地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/3(月)	丹波地区公共施設愛護活動	河川堤防	地区会員
6/4(火)	第1回近畿6電業協会会長連絡協議会	京都市内	会 長
6/4(火)	尼崎地区公共施設愛護活動	武庫川河川敷	地区会員
6/4(火)	伊丹地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/4(火)	宝塚地区公共施設愛護活動	県道各所	地区会員
6/5(水)	明石地区公共施設愛護活動	明石公園	地区会員
6/7(金)	※第1回経営委員会	協会事務局	委 員
6/10(月)	公明党政経セミナー	ANAクラウンプラザH神戸	合田理事
6/11(火)	※第2回技術・安全委員会	協会事務局	委 員
6/13(木)	※第2回総務委員会	協会事務局	委 員
6/20(木)	※安全衛生優良工事表彰選考委員会	協会事務局	3副会長、3委員長
6/20(木)	※第2回理事会	協会事務局	理事、監事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
6 / 24(月)	近畿地整営繕部長、設備技術対策官訪問	近 畿 地 方 整 備 局	会 長
6 / 28(金)	自民党県連との意見交換会	県会自民党会議室	会長、3副会長
7 / 9(火)	※第3回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委 員
7 / 10(水)	※第2回経営委員会	協 会 事 務 局	委 員
7 / 11(木)	※第3回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
7 / 15(月)	高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会	県立龍野北高校	経営委員長、西部電気建設、西部電工
7 / 16(火)	社会保険未加入対策説明会	国民会館武藤記念ホール	前田副会長、経営委員長
7 / 16(火)	※安全衛生推進大会	兵庫県農業共済会館	会 員
7 / 16(火)	新生兵庫「大政談演説会」	神 戸 国 際 会 館	会 員
7 / 17(水)	※神戸地区公共施設愛護活動	明 石 川 河 川 敷	地区会員
7 / 18(木)	※第3回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
7 / 24(水)	※インターンシップ受入説明会(相生産業高校)	県立相生産業高校	宗接副委員長、受入会員、専務理事
7 / 24(水)	※インターンシップ受入説明会(豊岡総合高校)	県立豊岡総合高校	田中理事、受入会員
7 / 26(金)	※インターンシップ受入説明会(西脇工業高校)	県立西脇総合高校	宗接副委員長、受入会員、専務理事
7 / 29(月)	空衛協会との意見交換会	協 会 事 務 局	会長、3副会長、専務理事
7 / 30(火)	※第1回技術講習会	兵 庫 県 民 会 館	会 員
8 / 5(月)~7(水)	※インターンシップ(相生産業高校)	受入会員企業等	
8 / 5(月)~7(水)	※インターンシップ(豊岡総合高校)	受入会員企業等	
8 / 7(水)	※インターンシップ受入説明会(尼崎工業高校)	県立尼崎工業高校	宮井委員、受入会員、専務理事
8 / 8(木)	※インターンシップ受入説明会(龍野北高校)	県立龍野北高校	宗接副委員長、受入会員、専務理事
8 / 19(月)~21(水)	※インターンシップ(龍野北高校)	受入会員企業等	
8 / 20(火)~22(木)	※インターンシップ(西脇工業高校)	受入会員企業等	
8 / 27(火)~29(木)	※インターンシップ(尼崎工業高校)	受入会員企業等	
8 / 28(水)	※兵庫県との行政懇談会	ひょうご女性交流館	会長、小山副会長、前田副会長、 3委員長、立山理事、専務理事
8 / 29(木)	加古川地区公共施設愛護活動	松 風 公 園	地区会員
9 / 3(火)	※経営講演会	神 戸 市 教 育 会 館	会 員
9 / 7(土)	※1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会開講式	神 戸 市 教 育 会 館	技術・安全委員長、専務理事
9 / 11(水)	※第3回経営委員会	協 会 事 務 局	委 員
9 / 12(木)	※第4回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委 員
9 / 13(金)	※第4回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
9 / 14(土)	※1級実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会閉講式	神 戸 市 教 育 会 館	技術・安全委員長、専務理事
9 / 19(木)	※第4回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
9 / 24(火)	第2回近畿6電業協会会長連絡協議会	京 都 市 内	会 長
9 / 24(火)	日電協会員大会第1回運営・実行委員会	大 阪 市 内	小山副会長
9 / 27(金)	新生兵庫懇談会	H オ ー ク ラ 神 戸	会長、副会長、理事、専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
9 / 30(月)	※災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会 員
9 / 30(月)	兵庫県暴力団離脱者就労対策協議会総会	パ レ ス 神 戸	専務理事
10 / 1(火)	第62回電設工業展第1回実行委員会	帝 国 H 大 阪	経営委員長
10 / 10(木)	※第5回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
10 / 10(木)	※インターンシップ事前安全講習会(兵庫工業高校)	県立兵庫工業高校	経営委員長、青年部会
10 / 17(木)	※第5回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
10 / 21(月)	建設産業関係団体意見交換会	兵 庫 県 民 会 館	会長、小山副会長、前田副会長、 専務理事
10 / 22(火)	第2回社会保険未加入対策推進近畿地方協議会	大阪マーチャングイズマート	前田副会長、専務理事
10 / 23(水)	第41回電気工事士技能競技大会	大 阪 府 立 体 育 館	技術・安全委員長
10 / 24(木)	※インターンシップ受入説明会(兵庫工業高校)	協 会 事 務 局	経営委員長、受入会員、専務理事
10 / 28(月)~30(水)	※インターンシップ(龍野北高校)	受入会員企業等	
10 / 29(火)~31(木)	※インターンシップ(兵庫工業高校)	受入会員企業等	
10 / 31(木)	日電協臨時総会	H グ ラ ン バ シ フ ィ ッ ク L E D A I B A	会 長
10 / 31(木)	会員大会	H グ ラ ン バ シ フ ィ ッ ク L E D A I B A	会 長
10 / 31(木)	中播磨地区公共施設愛護活動	姫 路 港	地区会員
11 / 5(火)	※インターンシップ受入説明会(洲本実業高校)	県立洲本実業高校	経営委員長、受入会員、専務理事
11 / 6(水)	※施設見学会	カネカソーラーテック等	会 員
11 / 7(木)	※経営小委員会	協 会 事 務 局	前田副会長、正副委員長
11 / 8(金)	兵庫県電気工事工業組合創立50周年記念式典	ANAクラウンプラザH神戸	会 長
11 / 9(土)10(日)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市	但 馬 ド ー ム	地区会員、専務理事
11 / 12(火)	※第5回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委 員
11 / 13(水)	※第4回経営委員会	協 会 事 務 局	委 員
11 / 14(木)	※第6回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
11 / 17(日)	自民党兵庫県連研修会	ANAクラウンプラザH神戸	小山副会長、大川理事、合田理事、 塩出理事、専務理事
11 / 18(月)~22(金)	※インターンシップ(洲本実業高校)	受入会員企業等	
11 / 19(火)	官庁懇談会(UR都市機構)	都市再生機構西日本支社	山口副会長、専務理事
11 / 21(木)	※第6回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
11 / 25(月)	官庁懇談会(近畿地方整備局)	中央電気倶楽部	会長、前田副会長
12 / 5(木)	第3回近畿6電業協会会長連絡協議会	京 都 市 内	会 長
12 / 9(月)	※神戸県民局長訪問	神 戸 県 民 局	会長、前田副会長、大川理事、 塩出理事、専務理事
12 / 12(木)	※第7回総務委員会	協 会 事 務 局	委 員
12 / 12(木)	日電協関西支部地区協議会、諮問委員会	シ ョ ラ ト ン 都 日	会長、3副会長
12 / 12(木)	日電協会員大会第2回実行委員会	シ ョ ラ ト ン 都 日	小山副会長
12 / 17(火)	県との意見交換会	ひょうご女性交流館	会長、3副会長、専務理事
12 / 19(木)	※第7回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事

※は当協会主催

# 一般社団法人兵庫県電業協会役員名簿

役職名	氏名	会員名
会長	平井伸幸	ミナト電気工事(株)
副会長	小山恵生	西部電工(株)
〃	前田潮	西部電気建設(株)
〃	山口節夫	山口電気工事(株)
専務理事	北野信雄	事務局
理事	石田壽和	(株)協栄電興
〃	大川康太郎	ダイトウ電気工事(株)
〃	荻野隆市	伊丹産業電気工事(株)
〃	合田吉伸	東洋電気工事(株)
〃	小坂佳秀	栄興電機工業(株)
〃	小東敬三郎	小東電気(株)
〃	塩出浩一	甲南電設工業(株)
〃	篠原潔	(有)中村電設興業
〃	立山欽司	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
〃	田中良彦	白菱電気設備(株)
〃	谷政智	(株)谷電気
〃	寺坂睦博	寺坂電機(株)
〃	中谷勉	中央電工(株)
〃	中安進	和工電気設備工事(株)
〃	広岡卓実	姫高電機(株)
監事	石川規	会員外
〃	諏訪芳一	東京電機工業(株)
〃	宮崎和郎	大宮電気工業(株)

# 正 会 員 名 簿

## 神戸地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>東灘区</b>				
神戸電機工事(株)	伊藤 生夫	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町2-7-14
(株)サンデン	植村 英志	078-451-6661 078-764-6662	658-0082	神戸市東灘区魚崎北町7-8-3
日光電気工事(株)	末岡 靖彦	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町3-5-31
東灘電気工事(株)	井深 賀雄	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町3-21-12
<b>灘 区</b>				
岩本電気(株)	岩本 弘志	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町3-3-4
コガセ工業(株)	福居 豊作	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町2-3-15
西部電気建設(株)	阿曾 康彦	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通4-1-1
星野電工(株)	古志 博通	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町2-2-4
森電気工業(株)	濱田 泰二	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通3-3-26
<b>中央区</b>				
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通3-2-23
(株)北村電気工業	小野 恵三	078-681-4051 078-681-3716	650-0044	神戸市中央区東川崎町4-1-1
三和電気工業(株)	吉田 今年	078-341-3371 078-371-3035	650-0013	神戸市中央区花隈町10-2
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通3-2-16
日本電設工業(株) 大阪支店神戸営業所	立山 欽司	078-391-5981 078-332-1429	650-0021	神戸市中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館6階605-1号室
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通2-5-11
ミナト電気工事(株)	平井 伸幸	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町6-1-12

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>兵庫区</b>				
(株)エイデン	岡野 克弘	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町2-6-8
(株)カデックス	河野 真也	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 浩一	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通1-2-12
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通3-2-10
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町2-1-4
太昭電設(株)	川井 昭爾	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通1-3-20
ダイトウ電気工事(株)	大川康太郎	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通2-2-3
菱神テクニカ(株)	橘 浩司	078-686-5872 078-686-5873	652-0871	神戸市兵庫区浜山通6-1-1
<b>北 区</b>				
(株)シモデン	下岸 功	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉5-3-3
<b>長田区</b>				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-4790	653-0054	神戸市長田区長楽町3-8-14
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 嘉一	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町2-18-22
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町2-1-14
(株)野崎電気工業所	野崎 猛	078-691-4457 078-641-0002	653-0882	神戸市長田区長田天神町5-7-5
早水電機工業(株)	早水 勝徳	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町2-5-11
(株)兵庫蓄電池	西岡 康裕	078-731-1934 078-731-1967	653-0043	神戸市長田区駒ヶ林町6-10-7
松本電工(株)	松本 一宏	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町3-4-13

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>須磨区</b>				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町1-3-24
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町2-2-11
船木電気工業(株)	船木 靖夫	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台3-38-2
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町4-2-22
<b>西 区</b>				
黒住電気工事(株)	黒住 浩	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府4-2118-5
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚1-25-7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下2-5-10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子3-52-2

**MITSUBISHI**  
三菱電機  
Changes for the Better

はじまっています。  
家中の家電をつないで、  
かしこくエネルギー  
マネジメントする暮らし。

お問い合わせ  
三菱電機住環境システムズ株式会社  
関西支社  
商品本部 ソリューション推進室  
TEL: 06-7634-3190  
www.MitsubishiElectric.co.jp/hems

三菱電機株式会社

三菱HEMS対応7製品\*1に接続可能。  
太陽光発電システムや蓄電池とも接続  
でき、快適な節電ライフを  
サポートします。

**三菱HEMS**

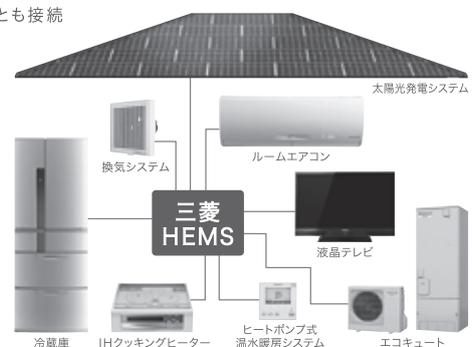
HEMS 操作表示端末  
(タブレット)\*2

エネルギー計測ユニット  
HM-EM02

情報収集ユニット  
HM-GW02

\*1: 対応製品については、三菱HEMS  
のホームページをご確認ください。  
\*2: 別途お客様にてご手配いただく  
必要があります(Android4.1以上)。  
屋外からの操作等はできません。

家庭から宇宙まで、エコチェンジ。 



あしたを、暮らしやすく。  
**SMART QUALITY**

阪神南地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>尼崎市</b>				
尼崎電機(株)	宮井 正昭	06-6411-5550 06-6411-6131	660-0843	尼崎市東海岸町1-46
栄興電機工業(株)	小坂 圭一	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮1-9-15
(株)小川電設	小川 元	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町2-19-21(本社)
共栄電器工業(株)	柳楽 信義	06-6481-8807 06-6482-7172	660-0815	尼崎市杭瀬北新町1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6419-2456 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町3-16-8
(株)大同電機製作所	池田 雄二	06-6471-5591 06-6476-3015	660-0824	尼崎市東本町3-1
大日通信工業(株)	吉森 紀一	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0805	尼崎市西長洲町2-6-23
(株)電工舎	岩倉 正保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町5-10-13
(株)ニューテック	山中 隆夫	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0095	尼崎市大浜町2-12
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町2-4-9
山口電気工事(株)	山口 節夫	06-6416-7441 06-6416-7444	660-0064	尼崎市稲葉荘1-13-5
<b>西宮市</b>				
(株)江見電気工業所	江見 一三	0798-52-4337 0798-52-6329	662-0884	西宮市上ヶ原十番町6-32
(株)しんこう	竹内 秀夫	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町2-22
本多電気(株)	本多 範幸	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町8-19
(株)山日電気	庄治 成貞	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
吉川電気工業(株)	吉川 茂樹	0798-26-6538 0798-26-3173	662-0951	西宮市川西町15-5
ワタナベ忠電(株)	渡辺 忠行	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町6-12

阪神北地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>伊丹市</b>				
伊丹産業電気工事(株)	東仲 淳隆	072-785-1200 072-777-2199	664-0836	伊丹市北本町 2 - 259
奥本電気(株)	奥本 耕司	072-781-2475 072-781-0165	664-0027	伊丹市池尻 3 - 340
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘 1 - 324
摂丹電気工事(株)	吉沢 静也	072-782-2433 072-770-7510	664-0846	伊丹市伊丹 4 - 6 - 7
つかさ電機	政 康夫	072-770-5840 072-782-7348	664-0028	伊丹市西野 6 - 28 - 1
野澤電気工事(株)	野澤 幹夫	072-775-3712 072-772-0905	664-0852	伊丹市南本町 5 - 1 - 16
(株)山富電設	山村 信介	072-783-2991 072-770-6447	664-0007	伊丹市北野 5 - 6 - 12
<b>宝塚市</b>				
(株)宝塚電業社	北川 洋司	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊子志 3 - 2 - 28
<b>三田市</b>				
内田電工(株)	内田 知洋	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)長谷川電工社	長谷川 実	079-562-2971 079-564-2324	669-1513	三田市三輪 4 - 2 - 34
(株)みたか	宮崎 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1

★ 乾杯をもっとおいしく。  
**SAPPORO**

**BEER OF BEERS  
YEBISU**

麦芽100%には、ビールのプライドが入っている。

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。 [www.sapporobeer.jp](http://www.sapporobeer.jp) サッポロビール株式会社

東播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>明石市</b>				
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	吉田庄太郎	078-923-5858 078-923-8887	673-0023	明石市西新町3-11-12
(株)橋電機	橋 勉	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 隆	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町1-7-23
<b>加古川市</b>				
岡田電工(株)	岡田 亮一	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
協永電機(株)	長永 光記	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0031	加古川市加古川町北在家2723
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
建部工業(株)	建部 成之	079-435-1261 079-435-8597	675-0131	加古川市別府町新野辺新堀通1274-1
寺坂電機(株)	寺坂 孝博	079-421-3388 079-447-5388	675-0054	加古川市米田町平津671-1
(株)ほうらい電気	蓬萊 昭治	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
(株)陵南	高橋 良之	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
<b>高砂市</b>				
(株)籠谷	栗原 直樹	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅2-2-6
東播電設工業(株)	覚野 成広	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅1-3-14

北播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>西脇市</b>				
エーナガ電気工業(株)	栄永 史朗	0795-22-2539 0795-22-0160	677-0054	西脇市野村町1795-403
オカモト電気(株)	岡本 隆史	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
三幸(株)	杉岡 輝保	0795-22-5600 0795-22-5602	677-0053	西脇市和布町273
西部電建(株)	金井 郁智	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 康二	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
<b>三木市</b>				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
<b>加西市</b>				
小東電気(株)	小東敬三郎	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 栄俊	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 義明	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
<b>加東市</b>				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
ヒカリ電業(株)	石井 為記	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0213	加東市光明寺46
<b>多可郡</b>				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23

中播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>姫路市</b>				
イトデン(株)	伊藤 敏夫	079-292-6247 079-294-7258	670-0996	姫路市土山2-13-4
(株)北山工商	北山 茂	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
近畿興業(株)	桑名 忠昭	079-239-1961 079-239-8352	672-8094	姫路市飾磨区鎌倉町57-1
広陽電業(株)	森井 重成	079-274-0078 079-272-2057	671-1145	姫路市大津区平松56-4
坂元電気(株)	坂元 宣之	079-223-1841 079-223-1843	670-0935	姫路市北条口2-2
西部電気建設(株) 姫路支店	阿曾 康彦	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城981-1
西部電工(株)	小山 恵生	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 勉	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
(株)塚本電気設備	塚本 栄	079-253-3133 079-253-0676	671-0232	姫路市御国野町御着721-6
寺前電機(株)	久後 弘毅	079-282-3455 079-282-3453	670-0953	姫路市三条町1-78
東京電機工業(株)	諏訪 芳一	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
中島電機(株)	中島 功	079-245-2281 079-245-2087	672-8023	姫路市白浜町丙466-1
日新電工(株)	木村 淳三	079-222-0191 079-222-0180	670-0836	姫路市神屋町2-59-2
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	井手 政秋	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
星屋電工(株)	丸尾 富保	079-273-4621 079-273-4624	671-1133	姫路市大津区吉美216-2
ミナト電機工業(株)	高島 國昭	079-235-8444 079-235-7180	672-8076	姫路市飾磨区入船町2-4
<b>神崎郡</b>				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1

西播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 栄幸	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭 1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方 1-175-2
たつの市				
(株)志水電気	志水 秀作	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町鶯崎155

高い表現力・整理力で  
御社オリジナルの営業支援コンテンツを作成。  
スマサポで営業が変わる



いつでも、どこでも、だれでも増客・増収に結びつく営業活動が可能に。

スマートに営業をサポート  
**スマサポ**<sup>TM</sup>  
●iPad・Androidタブレット両対応

**スマサポ** 検索 

動画は今、営業に欠かせないツールになりました。  
そんな動画を簡単に、低価格で撮影できます。

After



いつでも、どこでも、気楽で気軽。簡単に撮影・収録・配信が可能。

ムービーをスマートに活用  
**スマスタ**<sup>TM</sup>  
●神戸初 デジタルスタジオ

**スマスタ 神戸** 検索 

会社案内・ポスターなどのデザイン、  
ホームページ制作など広報物の企画・制作は  
トライスにお任せください。

お客さまとのコミュニケーションを通じて  
「何が必要なのか」「何を生み出すのか」「何を伝えるのか」  
情報の問題提起からその必要性・方向性・創造・伝達まで  
総合的にご提案いたします。



トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティングです。

**株式会社 トライス** 〒650-0016 神戸市中央区橋通1丁目1-9 TEL.078-341-2241 FAX.078-371-3876

**トライス 神戸** 検索 

但馬地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>豊岡市</b>				
白菱電気設備(株)	田中 良彦	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0796-24-3337 0796-23-4374	668-0063	豊岡市正法寺652-3
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 久雄	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
<b>朝来市</b>				
田辺電気(株)	田辺 秀夫	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末歳705-1
<b>美方郡</b>				
(有)いまき	今木 逸平	0796-82-1626 0796-82-1627	669-6702	美方郡新温泉町浜坂2346-3
山陰道路(株)	株本 高志	0796-82-1118 0796-82-3338	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1

# Panasonic

## 倉庫に。工場に。

### LEDで電気代大幅カット。

従来水銀灯に比べ、明るさ変わらず消費電力を61%\*削減。  
ランニングコストに大きな差が生まれます。  
また、お求めやすい価格でリニューアルにおすすめです。

**LED高天井用照明器具 DBシリーズ**  
電源別置型

※従来器具 当社水銀灯400形器具【ランプ HF400X:6,100円・安定器 YZ40121411(511)(200V):20,200円・ホルダ YB16854:3,900円・セード YK34380:5,300円】とLED高天井用照明器具【電源別置型】DBシリーズ 水銀灯400形器具相当【LDR140NH:63,000円+専用電源ユニット・NNY28102 LE9:13,500円×2】との比較。4年ごとにランプ交換【ランプ交換人件費:5,000円/個・交換ランプ代:6,100円/個として算出】。表示価格に消費税は含まれておりません。【試算条件】電力料金目安単価:21円/kWh(税抜)。年間点灯時間:3,000時間。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

◎消費電力比較

1台あたりの比較	従来器具水銀灯400形 +一般セード	DBシリーズ 水銀灯400形器具相当
消費電力	415W	約61%削減 160W
年間電気代(税抜)	26,145円	16,085円削減 10,080円
イニシャルコスト(税抜)	35,500円	90,000円
平均照度	263lx	明るさ同等 257lx

◎条件:器具取付高さ:8m 計算面高さ:0m 反射率:天井30%、壁30%、床10%

◎トータルコスト比較(1台あたり)

(万円)  
約3.4年でほぼ同額  
水銀灯400形 約31.9万円(税抜)  
DBシリーズ 約19.1万円(税抜)  
10年で約13万円おトク

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 近畿電材営業部  
神戸電材営業所 〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126番地  
住友生命神戸シルクセンタービル4階 TEL.078-333-1006  
姫路電材営業所 〒670-0055 兵庫県姫路市神子岡1-2-1  
神子岡イトビル4階 TEL.079-291-0228  
詳しくはホームページで [www2.panasonic.biz/es/everleds/](http://www2.panasonic.biz/es/everleds/)

### 丹波地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>篠山市</b>				
(株)協栄電興	石田 壽和	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	篠山市池上266
<b>丹波市</b>				
オーケイ電設(株)	荻野 啓一	0795-82-3750 0795-82-3691	669-3631	丹波市氷上町賀茂81
(株)酒井電気建設	酒井 信行	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

### 淡路地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>洲本市</b>				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
<b>南あわじ市</b>				
第一電工(株)	森 美耶子	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0514	南あわじ市賀集812

### 大阪地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
<b>大阪市</b>				
日興電気工業(株)	大畑 秀樹	06-6362-9291 06-6362-6009	530-0045	大阪市北区天神西町3-18

# 賛助会員名簿

会員名	代表者名	電話 F A X	〒	所在地
アイホン(株) 神戸営業所	方岡 康彦	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通4-1-25
因幡電機産業(株) 近畿電設事業部	横田 憲仁	06-6781-1831 06-6781-1837	577-0066	東大阪市高井田本通3-7-20
(株)S D S 姫路支店	野田 良一	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構4-216
カナフレックスコーポレーション(株) 神戸営業所	林 賢良	078-304-5240 078-303-6166	650-0047	神戸市中央区港島南町3-5-5
小林電工(株)	小林 義昭	079-293-1230 079-292-8381	670-0056	姫路市東今宿3-10-17
ダイキンHVACソリューション 近畿(株) 神戸オフィス	青山 隆信	078-262-8611 078-262-8620	651-0083	神戸市中央区浜辺通2-1-17 三宮国際ビル別館2F
(株)たけでん 神戸支店	吉岡 輝昌	078-291-4077 078-291-4001	651-0087	神戸市中央区御幸通4-2-20
T O A(株) 神戸営業所	西岡 毅	078-303-5625 078-303-5626	650-0046	神戸市中央区港島中町7-2-1 本社ビル3F
東芝電材マーケティング(株) 西日本支社	山崎 正見	078-252-1233 078-252-1259	651-0087	神戸市中央区御幸通3-1-14 三宮ビルVI
東芝ライテック(株) 西日本支店近畿第二営業所	砂川 啓介	06-6130-2333 06-6130-1160	530-0017	大阪市北区角田町8-1
日本電機産業(株)	出水 康博	06-6346-5331 06-6341-5334	530-0001	大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル10階2号室
日本電設資材(株) 神戸支店	岡田 佳三	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町3-8-15
パナソニック(株) エコソリューションズ社 神戸電材営業所、姫路電材営業所	前田 哲	078-333-1006 078-333-1030	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル4F
福西電機(株) 市販電材事業部	振木 一久	06-6881-2960 06-6881-2940	530-8484	大阪市北区与力町7-5
(株)ベストインシュアランス	橘 英嗣	078-332-7171 078-332-6887	650-0033	神戸市中央区江戸町94-2 ファーストプレイスユニオンビル4F
三菱電機住環境システムズ(株) 関西支社姫路支店	江上 義一	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末3-50

## 編 集 後 記

昨年、平成25年4月1日当協会は、公益法人改革に伴い社団法人から一般社団法人に移行しました。移行により例えば通常の総会は年1回になるなど、法人運営の基本的な枠組みの変更に対応すべく総務委員会としても努力をしてきました。幸い、会員各位のご協力、ご支援により移行後の協会運営が円滑に遂行でき、総務委員会を預かる委員長の立場から改めて御礼を申し上げる次第であります。

委員会としては兵庫県電業協会が新たな一步を踏み出したこの機会を捉え、電気設備の専門化集団である我々の業界を、世に一層アピールし、会員への情報提供事業を充実させ、そして協会が公益活動として様々に展開する社会貢献活動を広報していこうと企画を重ね、新パンフレットの発行やホームページのリニューアルなどを行ってきました。

今号の表紙写真は、兵庫シリーズ第6弾となりますが、いわば旬の素材、話題性に富むものにしよう

との委員会での議論を経て、「雲海の竹田城」が選定されたものです。今後ともより一層会報の充実をはじめ、広報活動の強化に取り組んでいきます。

さて、いわゆるアベノミクスにより日本経済に大きな弾みがつきました。今年はそれがよりダイナミックな動きにつながり、建設投資が拡大され、我々の業界もそれに大いに参画していけるのではないかと期待を抱いております。電設業界に身を置くものとして、一層の使命感を持って社会インフラである電気の安全・安心な利用に貢献していきたいと念じております。

最後になりましたが、会報の発行に当たり、ご多忙の中ご寄稿賜りました官公庁の皆様をはじめ関係各位、ご協力をいただいた賛助会員の皆様、ご協賛賜りました皆様には心から御礼申し上げますともに、新しい年のますますのご発展、ご多幸を祈念いたしております。

### 総務委員会

委員長	大川 康太郎
副委員長	篠原 潔
副委員長	田中 良彦
委員	石田 壽和
委員	桑名 忠昭
委員	難波 祐一郎
委員	藤井 洋平



# 企業と企業、 技術と技術をつなぐ

総合エレクトロニクス商社です。

人と人、技術と技術、企業と企業が  
結びあうと、  
素晴らしい明日が生まれる。  
そんな明日をしっかりと  
時代に根付かせることが、  
私たちの使命だと考えています。



## 技術力

～メーカー1社では完結  
できない事を可能にする



## 人材

～SEとの密な連携で  
受注を促進



## 施工力

～腕が良いは当たり前  
対応も良いが本当の施工力



## ネットワーク

～人と人のネットワークから  
誕生したコラボ商材



## 営業力

～企業を営業することで  
広がっていく商談



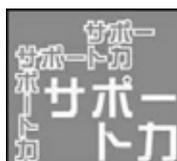
## 信頼

～自分がされて嫌なことは  
決してしない



## 情報力

～確かな情報が  
お客様と仕入先をつなぐ



## サポート力

～営業の先にいるユーザーを  
見据えたサポートが身上

詳しくは、HPをご覧ください。

<http://www.fukunishi.com>

# 福西電機株式会社

市販電材事業部

〒652-0833 神戸市兵庫区島上町1-4-18  
TEL 078-682-7411 FAX 078-682-7419

---

平成26年1月1日

## 第33号

一般  
社団法人 兵庫県電業協会

神戸市中央区琴緒町5-5-13

協和ビル4階

電話 (078) 222-0365

FAX (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail: [office@hyogodengyo.jp](mailto:office@hyogodengyo.jp)

発行責任者 大川康太郎

---

